山口大学所蔵学術資産継承事業報告書

平成 18 年 10 月

山口大学所蔵学術資産継承事業プロジェクト活動委員会

目　　次

山口大学所蔵学術資産継承事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
１．保存･継承の意義と必要性
２．調査の経緯
３．個票と学術資産リスト
４．山口大学所蔵学術資産の継承方法について
1.　博物・美術資料の保存
2.　大学博物館
3.　文字・活字資料の保存
4.　地域の類縁機関や他の関連機関との連携協力
5.　資料の組織化（データベース化）
6.　文字・活字資料における保存と提供（将来の利用のために）

５．学術資産継承のための具体的方策について
1.　保存環境及び保存、継承体制の整備
2.　目録の作成および電子化と資産自体の媒体変換によるデジタル化
3.　地域連携
4.　概算要求のための準備

６．山口大学所蔵学術資産リスト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

＜参考資料＞
1.　個票　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
人文学部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
教育学部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
経済学部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６２
理学部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７２
工学部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７９
農学部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８６
図書館　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３０
埋蔵文化財資料館　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５３

2.　山口大学の現状と課題　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５５

(付記) 山口大学所蔵学術資産継承プロジェクト活動委員会委員　・・・・１６０

山口大学所蔵学術資産継承事業報告書

１．保存･継承の意義と必要性

山口大学（以下「本学」という。）は、昭和２４年に設置され、以来５７年の歴史を有している。その間多くの学術資産を収集し、有為な人材を輩出するための教育研究活動に当該学術資産を活用してきた。法人化された後もなお、本学は、山口県の地域基幹総合大学として、高度職業人の養成及び地域職業人の育成を旨として、一層の発展を遂げていく必要がある。そのためには、本学は、先人の努力により収集された学術資産を、適切に評価した上で、継承し、活用していく環境を整えなければならない。

国の科学技術・学術施策においても、平成１８年度から平成２２年度まで実施される第３期の科学技術基本計画において、日本の科学技術計画を実施していくための科学技術システムの改善の重点として、「人材の育成」や「イノベーションの創設」とともに、「科学技術振興のための基盤の強化」を掲げている。そして、基盤の強化の具体策として、「施設・設備の重点的整備」とともに、「知的基盤の整備」や「研究情報基盤の整備」を掲げている。日本の科学技術を担う人材を育成するために大学の果たす役割は大きく、本学も多様な基礎研究や応用研究を行ってきた。その教育研究活動の中で収集されてきた博物・標本資料や文字・活字資料を適切に保存し、データベース化やアーカイブ化を行うことが、将来にわたって利用可能な「教育研究情報基盤」の整備のひとつとなるものである。そしてこれら整備された「教育研究情報基盤」をもとに、さらに多様な基礎研究、応用研究などが展開されていくことが期待される。

また、平成１８年３月の文部科学省科学技術審議会学術分科会報告である「学術情報基盤の今後の在り方について（概要）」において、「今後の電子化を踏まえた大学図書館の強化すべき機能」として、「紙媒体資料をはじめ、さまざまな学術情報資料の収集・保存・提供について、各大学の研究教育の特徴にあわせ、その充実に努めることが必要」としている。そして、報告本文において、貴重書等資料の電子化等の努力に対して、「文部科学省は、教育研究の情報基盤としての充実を図る観点から、これらの中で重要なものについて支援を行うことが求められる。」としている。

未来を担う人材の育成や新たな活力の源となるイノベーションの創出など明確な指針が示されている現在、大学においては、教育研究活動の知的基盤の一角をなす、継承すべき学術資産の全体像を明確にしておくことが必要不可欠な作業となる。しかし、本学には多くの学術資産が存在するにもかかわらず、従来その全体像が明らかにされたことはなく、また保存・継承状態が必ずしも適切でない例も、いくつか散見されることから、この際、学内の学術資産全体を調査し、その保存・継承状態、継承方法および今後の教育研究活動に対する活用方法などを検討し、大学としての学術資産の継承方針および研究情報基盤の整備の方向性を示しておくことが必要である。

２．調査の経緯

昨年度の各部局からの概算要求において、各部局に散在している学術資産に対して保存、継承事業の要求が多く見られたことから、大学全体としての学術資産継承に関する調査、研究が必要であるとの認識に至り、平成１７年第２６回学部長会議において、大学情報機構を中心に「山口大学所蔵学術資産継承事業」を実施することが了承された。

平成１８年５月２７日に、大学情報機構長の下に、各部局からの有識者で構成する「山口大学所蔵学術資産継承事業プロジェクト活動委員会」（以下「委員会」という。）を設置するとともに、第１回委員会を開催し、各部局が所蔵する学術資産を網羅的に調査し、学術資産のそれぞれに対する学術資産継承事業調査票（個票）（以下「個票」という。）を作成することとした。

個票が集まった段階で、７月２５日に第２回委員会を開催し、保存・継承状態や継承方策の現状を議論し、それぞれの学術資産に対する保存・継承方針を作成することとした。

９月２９日には、第３回委員会を開催し、報告書の骨子案を示し、最終報告へ向けた調整議論を行った。

３．個票と学術資産リスト

参考資料１に各部局から提出された個票と山口大学所蔵学術資産リスト（以下「学術資産リスト」という。）を添付する。なお、山口大学図書館所蔵のものは、これまで出版されてきた各コレクションの目録リスト及び解説等を個票の内容とみなし、学術資産リストに直接まとめて、記載した。

４．山口大学所蔵学術資産の継承方法について

学術資産継承対策を考えるにあたって、課題をいくつかに整理する。まず、対象となる学術資産には、大きく分けて、（１）博物・美術資料（博物・標本資料、絵画・彫刻・工芸品類および学術機器類）と（２）文字・活字資料（和古書、漢籍、洋書、文書類、収集コレクション類および大学史料）の２種類があることを前提に課題を整理する。

1. 博物・美術資料の保存

博物・美術資料については、学術資産リストでは、博物・標本資料、絵画・彫刻・工芸品類および学術機器類という主に外形的特長に即して大別したが、教育研究活動の機能に注目して分類すれば、①各部局の教育研究活動の目的に応じて収集された教育研究資料類（岩石標本やゾウリムシ保存株、商品資料、農機具類などをいう。以下同じ。）と②各部局施設の歴史的活動の中で、教育研究の目的とは無関係に収集された歴史的資料類（環境整備のために配置された美術品や各施設の歴史的由来に起因する記念物、過去に教育研究活動に利用されていた機器類、

施設工事に伴い発見された埋蔵文化財などをいう。以下同じ。）の２種類に大別されると思われる。ただし、後者の歴史的資料類であっても、例えば機器類や埋蔵文化財のように、それらが科学史，技術史，考古学などの教育研究活動に供される資料である場合には、それらに教育研究資料類としての価値が生じるであろう。また、前者の教育研究資料類であっても、それらが現在の教育研究活動の対象とならないものであれば、それらは歴史的資料類として取り扱われることもある。

教育研究活動のために収集されている①の教育研究資料類には、各部局の教育研究活動の実情に応じた保存、継承対策が採られている。岩石標本、ゾウリムシ保存株、菌類標本、商品資料、考古学資料などは、各学部の努力の下、一定の環境の中で、保存され、現在も教育研究活動の対象資料として利用されている。これらの資料類については、各部局の教育研究活動のイニシアティブの下に、資料のデータベース化の充実や保存継承活動を継続していくことが重要であり、その活動を通じて、他分野の教育研究資料類との統合や他の類縁機関との連携も必要となるであろう。

②の歴史的資料類のうち、環境整備のための美術品等を除いた資料については、大学組織の歴史的歩みの中で収集されてきたものであり、「大学資料」という位置づけが必要であるだろう。工学部に散在する機器類は、工学教育、工学研究の中で利用されてきたものであり、現在の教育研究活動においては、使命を終えているが、教育研究活動の歩みの中では歴史的価値を有しており、将来的には大学博物館に収蔵されるべきものであるだろう。（現在でも、廊下等一定の博物館機能を果たす方法で保存されている。）農学部の農機具類についても、かつて、農学部の庶民文化史の教育研究対象資料として収集されたものであるが、現在はその使命を終えており、倉庫に眠っているが、本来、大学博物館に収蔵されるべきものである。経済学部では、大学博物館的機能を有した商品資料館を学部の努力によって維持している。

この①と②のカテゴリーに分けられる博物・美術資料は、互いにそのカテゴリー間を移動可能であり、大学の教育研究活動の目的によって、現在の教育研究活動の対象資料として活用されたり、大学資料として将来の利用に向けて保存されたりする。こうした、現在と将来にわたる博物・美術資料の利用を保証するものが、「大学博物館」機能である。

2. 大学博物館

本学には、もちろん、「大学博物館」は存在しない。しかし、教育研究活動の対象資料を収集し活用する限り、明示的な組織として保持せずとも、大学が、教育研究機関として、「大学博物館」機能を果たさなければならないのは、当然のことであろう。今回の調査において、本学にも、現在の大学活動の対象資料（生きている博物・美術資料）とともに、大学資料としてかつて収集された対象資料（休

眠している博物・美術資料）も数多く存在していることが明らかとなった。

ところで、「大学博物館」機能とは、どのようなものをいうのであろうか。ここでは、次に掲げる機能を「大学博物館」機能と考える。

1. 博物・美術資料の現物の収集と収蔵
2. 博物・美術資料の目録化（データベース化）すなわち検索可能化
3. 博物・美術資料の利用提供方法の確立

これら大学博物館機能のそれぞれは、現在各部局の個別の努力によって果たされている。もちろん、現在すぐに、全ての博物・美術資料を収蔵する施設としての「大学博物館」を構想することは現実的ではない。しかし、大学全体として総合的な大学博物館機能を方向付けておくことは意義深いことである。少なくとも各学部の博物・美術資料の一覧と現状を、今回の調査で把握することができた。これら個々の博物・美術資料の保存継承状態とその活用状況について、今後は、積極的なアセスメントの実施が重要であるだろう。

また、本学が山口県の基幹総合大学として教育研究活動の一翼を担う使命を果たす以上、地域の類縁機関との連携による博物・美術資料の組織化を展開することが重要である。

3. 文字・活字資料の保存

文字・活字資料についても、博物・美術資料と同様、第一義には各部局の教育研究資料として、資料の保存と活用が行われている。各学部研究室や研究所資料室に所属する各コレクションについては、それぞれで現在の教育研究活動の目的に応じた利用を図ることがもっとも重要である。そして、文字・活字資料に対しては、幸いなことに、本学の図書館が大学博物館的機能を有している。図書館は、各学部の現在の教育研究活動を支える資料を収集・提供するという役割と、そして大学が過去に収集してきた文字・活字資料を大学資料として保存・継承するという役割を持っている。もちろん、すべての文字・活字資料を保有することはできないことから、当該資料の保存・継承については、地域の類縁機関や他の関連機関との連携協力体制が重要になるのは、博物・美術資料の場合と同様である。

文字・活字資料に関する図書館の大学博物館的機能の現状と課題については、特に「山口大学図書館の現状と課題」として、別記することにする。

また、今回の調査において、教育学部から保健体育教室や同窓会事務局から師範学校関係史料や校史関係史料の存在が報告された。山口大学においても、「３０年史」や「５０年史」が既に刊行されており、大学関係史料が収集されていたことと思われるが、大学全体としての大学史料の保存、継承プランはなく、放置すれば、散逸する可能性が高い。大学関係史料は、過去、現在、未来にわたる大学の歴史そのものを明示する史料群であり、適切な収集ガイドラインと保存、継承のための目録化が必要である。

4.　　地域の類縁機関や他の関連機関との連携協力

博物・美術資料も文字・活字資料も、①現在の教育研究活動の対象資料としての役割を果たすこと、そして②例え現在の教育研究活動に直接かかわらなくなったとしても、本学の歴史的な継承資産として、「大学資料」の位置づけが与えられることを述べた。また、過去、現在そして未来にわたる大学の教育研究活動に対する資料の収集・保存・提供機能を「大学博物館機能」として整理した。文字・活字資料については、図書館が、一定限度この大学博物館の役割を果たしてきた。博物・美術資料については、制度化された博物館組織は存在しないが、部分的には、各学部が、その努力によって大学博物館の役割を果たしている。なによりも、「大学資料」となるべきものが現在もなお数多く残されているということが、その証左である。

施設的には、大学博物館は存在しないのであるから、本学の歴史的・学術的資産を保存・継承するには、市や県そして国の類縁機関や関連機関との密接な連携協力が図られなければならないだろう。その連携協力の一つが施設的連携協力（地域博物館構想や収蔵物の分配配置など）であり、もう一つが資料の組織化（総合目録化や総合データベース化など）である。

5.　　資料の組織化（データベース化）

資料の保存・継承は、「大学資料」を大学の教育研究活動に活用するために行われるのであり、現在および未来におけるその活用のために、資料は組織化（目録化またはデータベース化）されていなければならない。近年のＩＴ技術の進歩により、多様な分野においてデータベースが構築されており、これらデータベースの充実と周知が「大学博物館機能」の向上に資するに違いない。特に文字・活字資料については、資料そのもののデジタル化も含め、各分野のデータベース化が着実に進展している。これらのデータベースは、本学が単独で構成するのではなく、他の関連機関や地域の類縁機関との連携による総合目録化という形で作成すべきものである。「総合目録」は同時に「共同利用」という活用法を前提に作成されるものであり、それぞれの学術資産を適切にデータベース化することによって、一定のヴァーチャルな大学博物館機能が実現されると考えられる。そのためには、まず第一に、それぞれの学術資産のデータベース化のあり方（作成方法、現物のデジタル化、資料の活用方法など）の方針を定めることが重要である。

6.　　文字・活字資料における保存と提供（将来の利用のために）

保存は、将来の利用のために行うのであって、学術資産の継承とは、将来にわたる教育研究活動での利用を保証することを意味する。そのため、現物が消滅しないよう、保存対策が対象資料毎の特性に適合した方法で施される。ところが、文字・活字資料の場合には、通常の保存対策を施しても、「紙の劣化」という止めようのない現象が進行する。

つまり、文字・活字資料において、将来の利用を保証するためには、文字・活字資料の現物を保存するだけではなく、その内容（コンテンツ）を媒体変換によりデジタル化することが重要であり、デジタルコンテンツによる学術資産の将来にわたる利用の保証が、学術資産継承事業において、現物保存と同等に必要なこととなる。

デジタルコンテンツ化の技術は近年急速に進歩してきたが、デジタルコンテンツ化された場合においても、文字・活字資料の利用のためには、目録化が必須である。デジタルコンテンツは、データベース化されて利用されるものであり、目録のデータベース化があって、はじめて検索利用が可能になる。したがって、文字・活字資料においては、将来の利用のために①現物保存、②現物の媒体変換（デジタル化）および③目録のデータベース化の３つが一セットとなって行われなければならない。博物・美術資料においても、①の現物保存と③の目録データベース化は将来の利用のためには必須のものである。

以上の３点セットは、必須のものではあるが、なお多大なコストを要するものである。しかし、デジタルコンテンツの特徴は、いったんデジタル化してしまうと、複製が容易に行えることにあり、多くの機関で、デジタルコンテンツ化が進められている。また、目録についても、多くのものが総合目録の形でデータベース化されている。従って，本学も他機関や地域機関との適切な連携・協力を推進することが必要であり、そのことにより、市民、県民および国民への将来の利用を保証することが、学術資産継承の重要な意義となるであろう。

５．学術資産継承のための具体的方策について

1. 保存環境及び保存、継承体制の整備

各部局において、適切な保存環境の整備を進めるべきである。特に大学博物館機能を有する図書館は、適切な保存環境のためのガイドラインを示すべきである。

また、大学の状況、地域の状況を加味しつつ、全学的な蔵書構成ポリシーも含んだ長期的な大学博物館構想のプランも示すべきであろう。しかし、その具体化に当たっては、予算の制約なども考慮しつつ、調整された分散機能を視野に入れた各部局間の連携が重要である。

なお、保存のためのコストについては、文字・活字資料に関するコスト単価を別紙「総合図書館の現状と課題」に掲載した。また、リスト中のいくつかの資料については参考見積もりを徴収したので、参考までに掲載しておく。（①～⑨は久保清風堂）

① 粟屋家文書（巻子５巻 75 紙）裏打ち修復　2,029,650 円
② 源氏物語（４３冊）6 冊修理、変形補修等　110,250～238,350 円
③ 英草紙（5 冊 500 葉）相紙修理～漉き嵌め修理　358,575～1,526,175 円
④ 扶桑隠逸伝（3 冊 300 葉）相紙修理～漉き嵌め修理　216,825～918,225 円

⑤ 萬国惣図（1 枚）額装～掛軸表装　266,700～435,750 円
⑥ 塩梅記（１冊 75 葉）相紙修理～裏打ち修理　74,760～380,835 円
⑦ 京本通俗演義（3 冊 300 葉）相紙修理～裏打ち修理　327,285～1,498,035 円
⑧ 水陸路程（6 冊 600 葉）相紙修理～裏打ち修理　444,360～2,212,560 円
⑨ 総合図書館貴重書室内上記資料（②～⑧）の補修（ナカバヤシ）と主要貴重書資料の中性紙箱による保存総額　6,776,750 円

2. 目録の作成および電子化と資産自体の媒体変換によるデジタル化

各学術資産においては、目録の作成とその電子化を、まず進めるべきである。その際には、各分野における目録のデータベース化の状況に応じ、総合目録化を目指すべきである。また、可能なものは、学術資産自体の媒体変換によるデジタル化を図るべきである。

学内においては、電子化された目録とデジタル化された学術資産をネットワーク上に公開し、電子博物館的な成果発信機能を構築して、教育研究に資することができるようにすべきである。

これら学術資産の目録の電子化及び電子博物館的公開事業に関しては、科学研究費等の外部資金等への申請が重要である。

以上のような保存、継承事業を推進していくためには、目録化すべき対象資料をリストアップし、その具体化方策や進捗状況を全学的にマネージメントする体制が必要である。

3. 地域連携

保存、継承環境の整備や、総合目録の形成、電子博物館的成果発信機能の構築には、地域の拠点大学として、国の関連機関はもとより、地域の文化・教育機関との協力連携が不可欠であり、県教育委員会、県市立図書館、県立文書館、県市立博物館、県市立美術館などとの関係を深めることが重要である。

4. 概算要求のための準備

以上、本学における「大学博物館」機能の実現策として、上記１－３の具体策を実施しつつ、同時に現在及び将来の教育研究活動の向上に資することができるかどうかについての適切なアセスメントを行った上で、全学的合意がなされたときに初めて、概算要求としての提案書を準備することができると考えられる。

そのためには、本委員会の活動をもとに、専門別、分野別のより実働的なワーキンググループを組織し、それぞれの専門的知見に即した目標設定や作業の優先順位付け、外部資金導入、地域連携の模索等の具体的プランニングと実働を行なえる体制づくりが重要である。

したがって、本委員会を発展的に解消し、保存、継承事業の具体化をマネージメントする委員会ないしは WG の運営委員会の下への設置を提案する。

山口大学所蔵学術資産リスト

		タイトル	場所	目録		数量 点数、巻数	個数 冊数、通数	保存環境、状態
Ⅰ. 博物・美術資料								
① 博物・標本資料								
	1	亀山キャンパスより移植の植木	教育学部前庭			10		1本が枯れかかっている
	2	農業用具	教育学部実習農場(大内長野)			7		現在も使用中
	3	経済学部商品資料館所蔵商品資料	経済学部商品資料館	「山口大学商品資料目録」(1982)		8,026		一部にカビ
	4	菌類標本	農学部429号室	国立科学博物館データベース		4,000		良好
	5	農学部所蔵農機具・農家生活資材	連合獣医学研究科地下倉庫	山口大学農学部所蔵「民俗資料目録」(1977)				環境、状態とも極めて劣悪
	6	理学部所蔵地球科学教室地質標本	理学部４階地球科学標本室	目録	岩石	1,564		保存環境、状態とも良好
					鉱物	1,496		
					化石	208		
					計	3,268		
	7	ゾウリムシ保存株	理学部３号館、１１０室			24	2,000	良好
	8	岩石鉱物試料：世界の衝突変成、地質境界、隕石、衝突孔	「理学部１号館、３階、347実験室、318室実験室」などに分散格納	解説文の中にリスト(1987、1984 山口地学会編；1987、応用物理学編)	隕石		100	良好
					粘土層	10		
					隕石孔		50	
					宝石	10		
	9	月面アポロ探査記録資料（米国ＮＡＳＡ作成）	「理学部１号館、３階、３４３研究室、347実験室、318室標本室」などに分散格納		画像、記録資料	50		良好
					箱	5		
	10	官立山口高等学校旧蔵考古資料	人文学部２階考古学資料室		土器	900		不良
					石器	250		
					金属器	50		
					計	1,300		
	11	人文学部考古学研究室発掘調査資料	人文学部２階考古学資料室	「山口大学人文学部考古学研究室研究報告」１～５集(1982-1988)		1,500		不良

		タイトル	場所	目録		数量	個数	保存環境、状態
						点数、巻数	冊数、通数	
	12	山口大学構内遺跡関連資料	埋蔵文化財資料館･教育学部数理情報コース実習室	山口大学埋蔵文化財資料館編『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅰ～XⅣ･XⅥ･XⅦ』1982･1985～1995、2000、2004年 山口大学埋蔵文化財資料館編『山口大学埋蔵文化財資料館年報』2005年	箱	540		不良、狭隘
	13	山口県内考古資料	埋蔵文化財資料館･教育学部数理情報コース実習室	山口大学埋蔵文化財資料館編『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅴ』1986年	箱	250		不良、狭隘
② 絵画･彫刻･工芸品類								
	1	教育学部所蔵壷	教育学部長室				3	
	2	秋山泉氏寄贈絵画	教育学部長室				2	良好
	3	学部所蔵絵画･彫刻類						
③ 学術機器類								
	1	質量分析計（アルコシステム･WSMR-1400R）	教育学部101-2				1	良好
	2	タイガー機械式計算機	工学部社会建設工学科基盤構造工学研究室				1	ロッカー保存
	3	（機械式）インバーター	工学部社会建設工学科基盤構造工学研究室				1	ロッカー保存
	4	展示用電子部品一式	工学部電気電子工学科棟1階廊下		式	14		良好
	5	化学天秤	工学部西研究棟				2	普通
	6	標準電池、標準抵抗、ガルバノメーター	工学部西研究棟		式	1		普通
	7	計算尺と思われる定規状のもの	工学部西研究棟		式	1		普通
	8	プラニメータとインボリュート歯車設計用定規	工学部機械工学科				3	良好
	9	化学天秤(島津製作所)	工学部図書館		式		1	良好

		タイトル	場所	目録		数量	個数	保存環境、状態
						点数、巻数	冊数、通数	
II 文字・活字資料								
① 和古書								
	1	近世版本類	教育学部国語資料室			57	270	良好
	2	旧制山口高等学校、旧制山口高等商業学校旧蔵古典籍	総合図書館3階貴重書庫室			424	3,368	高温多湿、低温乾燥、不良
	3	若月紫藍文庫所蔵和古書	総合図書館3階貴重書庫室	山口大学附属図書館所蔵「若月紫蘭文庫目録」(1961)		72	72	高温多湿、低温乾燥、不良
	4	棲息堂文庫所蔵和古書	総合図書館3階貴重書庫室	山口大学附属図書館所蔵「棲息堂文庫目録」(1986)		1,636	6,294	高温多湿、低温乾燥、不良
	5	明倫館所蔵和古書	総合図書館3階貴重書庫室	「明倫館・山口明倫館・越氏塾旧蔵和漢書目録」(1989)		119	992	高温多湿、低温乾燥、不良
	6	総合図書館所蔵貴重図書（和古書）	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学所蔵貴重図書・特殊文庫目録](1981)		19	110	高温多湿、低温乾燥、不良
② 漢籍								
	1	人文学部所蔵漢籍(宣統3年(1911)以前)	人文棟			378	5,466	高温多湿、低音乾燥、虫損
	2	清代名家流出本コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目録」(1981)	帙数	450		劣悪
	3	旧山口高等学校、高等商業学校所蔵漢籍	総合図書館3階貴重書庫室					高温多湿、低温乾燥、不良
	4	棲息堂文庫所蔵漢籍	総合図書館3階貴重書庫室	山口大学附属図書館所蔵「棲息堂文庫目録」(1986)		91	759	高温多湿、低温乾燥、不良
	5	明倫館所蔵漢籍	総合図書館3階貴重書庫室	「明倫館・山口明倫館・越氏塾旧蔵和漢書目録」(1989)		184	4,080	高温多湿、低温乾燥、不良
	6	総合図書館所蔵貴重図書（漢籍）	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学所蔵貴重図書・特殊文庫目録](1981)		30	302	高温多湿、低温乾燥、不良
③ 洋書								
	1	19世紀イギリススポーツ史関連図書	教育学部１７６池田研究室				6	要補修
	2	総合図書館所蔵貴重書洋書	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学所蔵貴重図書・特殊文庫目録](1981)		116	267	高温多湿、低温乾燥、不良

		タイトル	場所	目録		数量 点数、巻数	個数 冊数、通数	保存環境、状態
④ 文書類								
	1	粟屋家文書(毛利家来文書)	人文学部国史研究室			5	75	高温多湿、不良
	2	椿家文書（庄屋文書）	人文学部国史研究室			345		高温多湿、不良
	3	林家文書（庄屋文書）	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集(1961)			4,887	高温多湿、低温乾燥、不良
	4	蔵永家文書（庄屋文書）	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集(1961)			782	高温多湿、低温乾燥、不良
	5	中山家文書(庄屋文書)	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集(1962)			513	高温多湿、低温乾燥、不良
	6	本間家文書(庄屋文書)	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集(1961)			3,996	高温多湿、低温乾燥、不良
	7	山根家文書（毛利家来文書）	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集(1961)			569	高温多湿、低温乾燥、不良
	8	日野教授収集文書(明治期農村文書)	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集(1961)			463	高温多湿、低温乾燥、不良
	9	景山家文書（明治期）	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集(1961)			939	高温多湿、低温乾燥、不良
	10	江本家文書(明治期)	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集(1962)			1,821	高温多湿、低温乾燥、不良
	11	枝村家文書(明治期)	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集(1962)			484	高温多湿、低温乾燥、不良
⑤ 収集コレクション類								
	1	大林洋五コレクション	東亜経済研究所		図書		5,789	劣悪、酸性紙
					雑誌		2,458	
	2	旧満鉄関係資料コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目			1,100	劣悪、酸性紙
	3	朝鮮総督府関係資料コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目			550	劣悪、酸性紙
	4	中華民国古典コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目	帙数	250		劣悪、酸性紙
	5	20世紀初期中国雑書コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目				劣悪、酸性紙

		タイトル	場所	目録		数量	個数	保存環境、状態
						点数、巻数	冊数、通数	
	6	台湾総督府関係資料コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目	帙数	360		劣悪、酸性紙
	7	第2次大戦前東亜研究和洋コレクション	東亜経済研究所	「山口高等商業学校東亜関係図書目録](1941)～「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目録」(1981)	和書		1,000	劣悪、酸性紙
					洋書		3,200	
	8	中華人民共和国初期新聞コレクション	東亜経済研究所	「山口大学経済学部東亜経済研究所東亜関係蔵書目録」(1981)	種類数	3		劣悪、酸性紙
	9	理学部所蔵日本地震資料	理学部本館3階314室			3	24	
	10	若月紫蘭文庫(演劇関係図書)	総合図書館3階貴重書庫室	山口大学附属図書館所蔵「若月紫蘭文庫目録」(1961)	国書	72	72	高温多湿、低温乾燥、不良
					紫蘭自筆写本	48	48	
					東大講義ノート	5	8	
					その他・計		723	
					レコード		10	
	11	棲息堂文庫	総合図書館3階貴重書庫室	山口大学附属図書館所蔵「棲息堂文庫目録」(1986)	和古書	1,636	6,294	高温多湿、低温乾燥、不良
					漢籍	91	759	
					その他・計		8,208	
	12	明倫館所蔵和漢籍	総合図書館3階貴重書庫室	「明倫館・山口明倫館・越氏塾旧蔵和漢書目録」(1989)	和古書	119	992	高温多湿、低温乾燥、不良
					漢籍	184	4,080	
					計	303	5,072	
	13	赤松文庫(社会学関係図書)	総合図書館3階貴重書庫室	「山口大学文理学部赤松文庫目録」(1954)	和書		592	高温多湿、低温乾燥、不良
					洋書		1,649	
	14	日田文庫(教育関係図書)	総合図書館3階貴重書庫室	[山口大学教育学部日田文庫目録」(1962)	和書		2,016	高温多湿、低温乾燥、不良
					洋書		1,157	
	15	国吉文庫(交通経済学関係図書)	総合図書館3階貴重書庫室		和書		3,577	高温多湿、低温乾燥、不良
					洋書		1,151	
	16	旧徳山海軍燃料廠移管図書(海軍図書)	総合図書館3階貴重書庫室		和洋雑		5,461	高温多湿、低温乾燥、不良
	17	杉山記念文庫(医学関係図書)	医学部図書館		和洋書		365	高温多湿、低温乾燥、不良

		タイトル	場所	目録		数量	個数	保存環境、状態
						点数、巻数	冊数、通数	
	18	鹵獲（ロカク）図書（青島守備隊図書）	総合図書館3階貴重書庫室		洋書		216	高温多湿、低温乾燥、不良
	19	旧山口高等学校所蔵図書	総合図書館新館3階		和漢書	7段70連		高温多湿、低温乾燥、不良
			総合図書館新館地階		洋書	6段21連		高温多湿、低温乾燥、不良
	20	旧山口高等商業学校所蔵図書	総合図書館新館4階、地階	Dijital Catalog System(カード目録)	和漢洋書		47,487	高温多湿、低温乾燥、不良
	21	旧師範学校所蔵図書	総合図書館新館4階		和漢洋書	7段160連		高温多湿、低温乾燥、不良
⑥ 大学史料								
	1	保健体育教室所蔵校史関連史料1	教育学部１６３　保険体育教室「体育資料室」	「保健体育教室所蔵校史関連史料目録Ｉ」(2006)		12		
	2	保健体育教室所蔵校史関連史料2	教育学部１６３　保険体育教室「体育資料室」	「保健体育教室所蔵校史関連史料目録II」(2006)		2		紙片脱落
	3	保健体育教室所蔵校史関連史料3	教育学部１６３　保険体育教室「体育資料室」	「保健体育教室所蔵校史関連史料目録III」(2006)		1		紙片脱落
	4	保健体育教室所蔵校史関連史料4	教育学部１６３　保険体育教室「体育資料室」	「保健体育教室所蔵校史関連史料目録III」(2006)		2		紙片脱落
	5	師範学校史関係史料および山口県師範学校郷土室保存史料	教育学部北棟214　（教育学部同窓会事務局）		史料	3列×6段	約300綴り	未整理
					書類	桐ダンス1棹		
					木版		1	
					書画		2	

（参考）

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　人文学部　その1

1、学術資産タイトル	粟屋家文書
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	粟屋家文書は、徳山藩家老家の文書で、山口大学文理学部に寄贈された。昭和２６年９月１２日、山口大学附属図書館文理学部分館の受け入れである。以後、人文学部国史研究室に受け継がれてきた。史料年代は、徳山藩成立の元和３年（１６１７）以降歴代に及ぶ。粟屋豊後元相は、徳山藩祖・毛利就隆の藩設立のさい、毛利輝元（就隆の父）・毛利秀就（就隆の兄）から付家老として就隆に付けられた。したがって、徳山藩草創期の原文書を含む点が、粟屋家文書の最大の特徴である。毛利輝元・毛利秀就・毛利就隆の原文書を多く含む。また、徳山藩３代毛利元次のコレクションである棲息堂文庫（山口大学附属図書館）や徳山藩の藩政文書である徳山毛利家文庫（山口県文書館）とも密接な関係があり、あわせて分析することで史料的価値がより高まることが期待される。また、粟屋家文書は原史料であり、原史料の持つ情報量の多さは何物にも換えがたい。本物にふれることで、日本史専攻の学生・院生に与える教育効果ははかり知れないくらい大きい。しかし、史料の保存状態は良くなく、緊急に補修を加え、継承資産としての保全をはかる必要がある。
3、数量	巻子で５巻あり、①１４通、②２５通、③１８通、④１５通、⑤３通の計７５通である。このほか数点の関連文書がある。
4、保存場所	人文学部国史研究室
5、保存状態	【保存環境】高温多湿。
	【保存状態】段ボール箱に保存。
6、目録の有無	巻子５巻分の釈文はあるが、目録はない。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　人文学部　その2

1、学術資産タイトル	椿家文書
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	椿家文書は、奥阿武宰判（現阿武郡阿東町）で大庄屋をつとめた椿家代々の史料で、昭和４０年代頃、山口大学文理学部国史研究室に一括して寄贈されたものである。史料年代は、近世後期から明治・大正時代、１８世紀後半から１９世紀後半の約１００年間に及ぶ。田畑や年貢に関するいわゆる地方文書が中核をなし、法事・普請・家訓などの家政文書も多く含まれる。その一方、文芸資料の類も混じっており、椿安斎（天保１１年＝１８４０没）の手にかかる随筆や巷談風説の覚書、国学者近藤清石による添削指導の跡を示す椿正静（生没年未詳）の和歌詠草などは、農村域における文化水準をよく示すものと思われる。貴重な郷土史料と言うべく、全容の解明と活用が期待されている。日本史専攻の学部学生・大学院生にとっては、文書の原物に触れ得る恰好の演習材料であり、卒業論文や修士論文に繋がる研究テーマを提供する可能性も充分にはらんでおり、その教育的効果も大きなものがある。
3、数量	仮目録総タイトル数は３４５点。うち、冊・帳形態のもの約３１５、一紙もの約２５２、断簡等一括で約４７。
4、保存場所	人文学部国史研究室
5、保存状態	【保存環境】高温多湿。
	【保存状態】スチール製の書棚３段に、適宜封筒等に小分けした状態で保管している。研究室のスペース上の制約から、きわめて狭い空間に、半ば無理やりに大量の文書を押し込まざるを得ない状態である。
6、目録の有無	無、仮目録のみ

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　人文学部　その3

1、学術資産タイトル	官立山口高等学校旧蔵考古資料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	当資料は，旧制山口高等学校の歴史学教官であった小川五郎（昭和4年に講師、昭和10年に教授）および山口高等学校嘱託の弘津史文の収集による考古資料であり、もともと山口高等学校郷土室に展示・保管されていたものである。 小川教授は，京都帝国大学に我が国で最初に置かれた考古学教室を卒業し，科学的な学問を身につけた日本考古学草創期の人である。山口県にあっては，旧制高校で教鞭を執りながら県内遺跡の調査研究を進め，山口県考古学の父祖として名を残している。 当資料は，小川教授が教育的見地から実物資料の有効性を期待して収集し，山口高等学校に設置された郷土室に収蔵されるに至ったものである。これらの資料は，当時の研究と教育の水準を知る上で重要である。また，当時の状況下ゆえに収集し得た資料を含み，今日的に見ても研究資料として大変貴重なものである。しかしながら不幸にして，郷土室は昭和12年に火災に遭う。このため，一般には旧制山高考古資料は焼失したと思われているが，現有品は火中した跡を拾い上げたものものであり、これらがその後山口大学に継承・移管されたとみられる。被災により、出土遺跡や来歴が分からなくなっている資料がほとんどであるが，これらは日本各地から出土した土器・石器・金属器などの考古遺物のほかに，中国・朝鮮半島の遺物を数多く含んでいる。特に大陸の遺物は今日では入手が不可能なもので大変貴重である。また遺物の中には類例が少なく、学術的に重要な資料を散見することができる。 当資料は，土器約900点・石器約250点，金属器約50点の総数約1300点と膨大なため，内容および学術的価値については，未だ全てにわたる正確な把握には至ってはいない。これから調査を進めて行けば，まだまだ個別の貴重な資料が明らかになってくることが期待できる。 このように当資料は，現在分かっているだけでも，歴史的価値・学術的希少価値を有するとともに今後の調査研究の対象となりうるものである。また専門教育の見地からも，実物資料を取り扱うことは考古学の資質を養う上で必要不可欠であり，授業などにおいて現実的に当資料の果たしている役割は大きい。したがって，山口大学の有する貴重な学術資産として，大切に保管継承して行くべきものと考える。
3、数量	土器約900点・石器約250点，金属器約50点の総数約1300点
4、保存場所	人文学部棟，2階，考古学資料室
5、保存状態	【保存環境】　温度・湿度の管理は行われていない。プラスチック製の収納コンテナに入れて保管されている。 【保存状態】　保存状態は良好とは言えない。もともと火災に遭った資料であるため，煤が付着したり被熱により脆くなったものがある。煤の除去や資料そのものの強化処理が必要である。加えて，金属器・人骨などの，温度湿度一定の管理環境下で保管することが望ましいものについては経年劣化が進行し，資料によっては崩壊をはじめているものもある。緊急に防錆処理などの理化学的な保存処理を施す必要が認められる。
6、目録の有無	無し

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　人文学部　その4

1、学術資産タイトル	人文学部考古学研究室発掘調査資料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	当資料は，人文学部考古学研究室が昭和55年から昭和61年にかけて行ってきた山口県下関市伊倉遺跡，山口県熊毛郡平生町松尾遺跡，山口県光市室積呉町廃寺，山口県大津郡日置町雨乞台遺跡の発掘調査により出土した考古資料である。伊倉遺跡資料は山口県の弥生文化成立期の様相を，松尾遺跡資料は山口県の弥生文化終末期の様相を究明する上で重要な学術資料となっている。両遺跡は山口県にとどまらず，西部瀬戸内の弥生文化を考える上での重要な資料を提供した。呉町廃寺は山口県ではほとんど知られていない白鳳期寺院を研究する上での数少ない発掘調査資料である。雨乞台遺跡は旧石器時代の文化層を対象として行われた数少ない発掘調査の一つであり資料的価値が高い。 以上のようにこれらの4遺跡の発掘調査出土資料は，何れも学術研究上重要な位置を占める資料である。また専門教育の見地からも，実物資料を取り扱うことは考古学の資質を養う上で必要不可欠であり，授業などにおいて現実的にこれらの資料の果たしている役割は大きい。加えてこれら資料は国の法律である文化財保護法の適用を受けるもので，山口大学で適正に保管するよう義務付けられたものである。したがって，山口大学の有する貴重な学術資産として，大切に保管継承して行くべきものと考える。
3、数量	土器･石器･金属器･ガラス製品など総数約1500点
4、保存場所	人文学部棟，2階，考古学資料室
5、保存状態	【保存環境】　温度･湿度の管理は行われていない。プラスチック製の収納コンテナに入れて保管されている。
	【保存状態】　土器･石器については通常の保存状態であるといえる。金属器については，本来温度湿度一定の管理環境下で保管することが望ましいが，その措置がなされておらず経年劣化が進行している。緊急に防錆処理などの理化学的な保存処理を施す必要が認められる。
6、目録の有無	山口大学人文学部考古学研究室編　『伊倉遺跡発掘調査概報』（山口大学人文学部考古学研究室研究報告　第1集）　1982年 山口大学人文学部考古学研究室編　『松尾遺跡発掘調査概報』（山口大学人文学部考古学研究室研究報告　第2集）　1983年 山口大学人文学部考古学研究室編　『西部瀬戸内における弥生文化の研究』（山口大学人文学部考古学研究室研究報告　第3集）　1984年 山口大学人文学部考古学研究室編　『呉町廃寺発掘調査報告書』（山口大学人文学部考古学研究室研究報告　第4集）　1987年 山口大学人文学部考古学研究室編　『山口県雨乞台遺跡の発掘調査』（山口大学人文学部考古学研究室研究報告　第5集）　1988年

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　人文学部　その5

1、学術資産タイトル	人文学部所蔵漢籍（宣統3年〔1911〕以前）
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	人文学部中国学書庫には，主に文理学部中国文学講座初代青木正児教授，第二代上村幸次教授が収集された漢籍・準漢籍を大量に所蔵している。この中には，山口明倫館・越氏塾・旧制山口高等学校旧蔵のものも一部含まれている。漢籍のうち明版に限定すれば以下のような稀覯本がある。『新刻來瞿唐先生易註』15巻・首1巻・末1巻（12冊，清刊本），『新刊京本禮記纂言』36巻（12冊，明・崇禎2年〔1629〕序刊本），『四書名物考』24巻（10冊，明刊本），『却掃編』3巻（3冊，明・崇禎中虞山毛氏汲古閣刊本），『籌海圖編』13巻（8冊，明・天啓4年〔1624〕績溪曾孫維極重校刊本），『鼠璞』1巻（1冊，明刊本），『劉子新論』10巻（2冊，明刊本），『居家必備』10巻（6冊，明刊本），『談苑』4巻（4冊，明・繡水艮沈氏尚白齋刊「寶顔堂秘笈續函」本），『癸辛雜識』1巻『後集』1巻『新集』1巻『外集』1巻（8冊，明刊本），『山中一夕話』7巻（1冊，明刊本），『東坡先生詩集註』32巻（16冊，明刊本），『劍南詩藁』85巻（32冊，明・汲古閣刊本），『空同子集』66巻（12冊，明・万暦30年〔1602〕玉堂藏板），『續呉先賢讃』15巻（6冊，明刊本），『李氏焚書』6巻（4冊，明万暦間刊本），『明文奇賞』40巻（20冊，明・天啓3年〔1623〕序刊本）は稀覯本と称するに値する。とりわけ，『鐫黄維章先生彙輯詩經考』18巻（10冊，明刊本）は，中国国家図書館（北京図書館）本以外の伝本の存在を聞かず，『史談補』5巻（4冊，明・万暦25年〔1597〕刊本）は，北京大学図書館以外では山口大学にのみ藏される，極めて貴重な書籍と言うことができる。この他，清版にも内府刊本をはじめとする数多くの稀覯本を有している。地方大学にして，これだけの漢籍を所蔵する大学は稀であり，先人の学識の深さ，教育研究に対する篤い情熱に敬意を表するものである。これらは，経年による紙質の劣化，虫損に加えて，劣悪な環境下に収蔵されていることから，いま，修復措置と環境改善とを講じなければ，今後一層の破損崩壊の途をたどるのみである。また，学生が手にとって披閲することができてこそ，存在価値を有するのであって，資産という一点に固執して，死蔵に任せることとなるような策を弄したならば，識者の哄笑するところとなるであろう。
3、数量	宣統3年(1911)以前に刊行された漢籍に限っても，経部111種1720冊，史部47種697冊，子部56種662冊，集部145種1508冊，叢書部18種879冊の，合計378種5466冊を架蔵する。
4、保存場所	人文棟
5、保存状態	【保存環境】夏期は高温多湿，冬期は低温乾燥で極めて劣悪な環境。
	【保存状態】虫損は現在も進行中。
6、目録の有無	無（現在作成中）

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

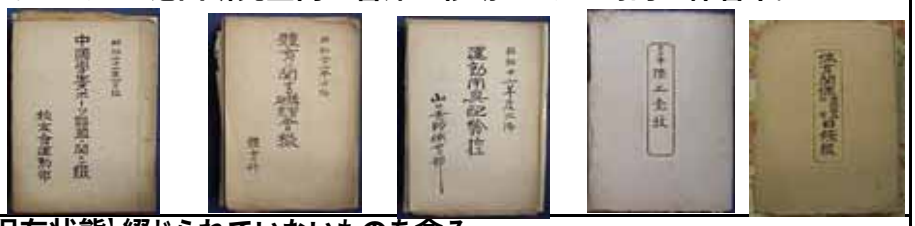
所属部局　総合図書館

1、学術資産タイトル	旧制山口高等学校･旧制山口高等商業学校旧蔵古典籍
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	旧制山口高等学校および旧制商業高等学校旧蔵書中には、近世期以前に書写もしくは出版された古典籍が豊富に含まれている。これらの古典籍は、「山口講堂」「山口明倫館」「山口高等中学校」「山口高等学校」「山口高等商業学校」などの印記を有し、山口大学の前身たる各校で代々受け継がれてきたものと知られ、山口大学の知の原点とも言い得る資料群である。なかには、元和3年（1617）年刊行の古活字版『類字名所和歌集』8巻8冊や、室町後期書写の『源氏物語』43帖など、全国的にも珍しい典籍が混在している。特に『源氏物語』には本文異同を示す書き入れが複数施されているが、それらは、巻末識語により、天正17年（1589）から寛永二十年（1643）にかかる約50年間にわたって続けられた校訂作業であることが判明する。学問的姿勢を以てよく読み込まれた、貴重な伝本と言えるだろう。その一方で、蔵書全体の傾向は稀覯本に偏るものではなく、国文学および国史学に関わる基本文献を網羅する目的のもとに収集されていったことがうかがわれる。一例をあげれば、『伊勢物語』『枕草子』『源氏物語』『徒然草』『宇治拾遺物語』や八代集をはじめとする歌書、およびそれらの注釈書、『三代実録』『類聚国史』『神皇正統記』などの史書、『和漢三才図会』『本朝食鑑』などの百科事典･風俗書、『漢書評林』『三体詩』などの和刻本漢籍が、主に、近世期に行われた版本として伝存している。通常は翻刻や影印で活用するような本が、本学にあっては原典もしくはそれに準ずる形態で利用できるのであり、その教育的効果にははかりしれないものがある。国書の総合データベースたる岩波書店『国書総目録』や『古典籍総合目録』にも未登載であるため、その存在は、学外の研究者はおろか、学内の研究者にさえほとんど知られていないが、全容の解明と情報発信は国立大学法人として急務と言うべく、目録の作成は喫緊の課題であろう。
3、数量	総タイトル424点、3368冊。右の数字には和刻本漢籍も含むが、純然たる漢籍および明治以降出版の和装本については、今次調査の対象としていない。
4、保存場所	総合図書館新館3階貴重書庫室
5、保存状態	【保存環境】従来、総合図書館新館3階4階に請求番号順に配架されていたが、今次、学術資産継承事業図書館プロジェクトメンバーによって、和装本のうち近世期以前に書写･刊行されたもののみを抽出のうえ、貴重書庫3階に専用棚を設けて横置き配架することになった。今後は、適切な湿度管理や、定期的な曝書が望まれる。
	【保存状態】虫損や湿害を受けたものが少なくない。
6、目録の有無	無（現在作成中）

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	保健体育教室所蔵　校史関連史料1 （山口青年師範学校所蔵　体育史関連史料　全12綴）
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	師範学校時代校史関連史料。当時の身体史、体育史に関する研究史料に該当。昭和17年～24年までの山口師範学校（主として山口青年師範学校）所蔵文書、12綴りを今回の調査を受けてひとつの目録に収めた。概要は以下の通り。　　1　「地方体育大会綴（含公文書）」（昭和17年度以降） 2.「中国師範・青年師範体育連盟」（昭和21年度より） 3.校友会運動部「中国学生スポーツ連盟に関する綴」（昭和21年4月起） 4.「体育科　体育に関する講習研究会綴」（昭和21年以降） 5.「山口青年師範体育部　運動用具配給控（昭和22年度以降）」 6.自治会「陸上競技」（昭和23～4年） 7.「体育関係（器械器具・図書）目録綴」（昭和23-4年） 8.「文部省発体育関係公文綴」（昭和24年） 9.「防府市体育協会に関する綴」（体育科・昭和24年） 10.「校友会バレーボール関係綴」（昭和24年） 11.「山口青年師範学校　体育科　教授予定」（昭和24年度） 12.『体育指導者連盟綴」（昭和24年）
3、数量	12綴
4、保存場所	教育学部　163　保健体育教室　「体育資料室」
5、保存状態	 【保存環境】乾燥により、紙片が落脱。本来資料室にて保管されるべきものであるが、176池田研究室内の書庫に移動させ、一時的に保管中。  【保存状態】綴じられていないものを含み、扱いに注意を要する。
6、目録の有無	今回の調査を受けて　別紙　「保健体育教室所蔵　校史関連史料目録Ⅰ」を作成した。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

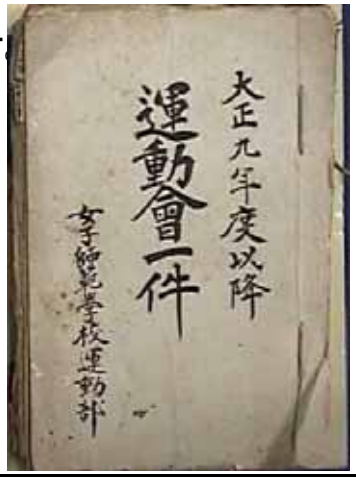
別紙 「保健体育教室所蔵 校史関連史料目録Ⅰ」

文書綴タイトル	記載年	概　要	保存場所	備 考
1.「地方体育大会綴（含公文書）」（昭和 17 年度以降）	昭 17-23	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）	教育学部 163 体育史資料室	
2.「中国師範・青年師範体育連盟」（昭和 21 年度より）	昭 21-24	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「西部師範学校大会記録」「全国師範学校・青年師範学校体育連盟規約」他。	教育学部 163 体育史資料室	
3. 校友会運動部「中国学生スポーツ連盟に関する綴」（昭和 21 年 4 月起）	昭 21	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「中国学生スポーツ連盟規約」「山口県体育指導者連盟講習会兼連盟総会案内」他	教育学部 163 体育史資料室	
4.「体育科　体育に関する講習研究会綴」（昭和 21 年以降）	昭 21	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「昭和 23 年文部省　運動医学講習会開催案内」「昭和 23 年スポーツ巡回始動講習会開催について」「山口県高等学校体育連盟規約（草案）」他	教育学部 163 体育史資料室	
5.「山口青年師範体育部　運動用具配給控（昭和 22 年度以降）」	昭 22	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「昭和 22 年度運動ゴム製品割当について」他	教育学部 163 体育史資料室	
6. 自治会「陸上競技」（昭和 23～4年）	昭 23-24	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「中国四国学生陸上競技連盟昭和２３年　定時代表委員総会議事録」他	教育学部 163 体育史資料室	
7.「体育関係（器械器具・図書）目録綴」（昭和 23-4 年）	昭 23-24	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「勢能　GYMNASTIC APPARATUS CATALOG 1948・1949・1953」[体操用具カタログ]他	教育学部 163 体育史資料室	
8.「文部省発体育関係公文綴」（昭和 24 年）	昭 24	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「学長宛　改正スポーツバッヂテスト（S・B・T）伝達講習会開催案内」他	教育学部 163 体育史資料室	
9.「防府市体育協会に関する綴」（体育科・昭和 24 年）	昭 24	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）「昭和２３-４年度防府市体育協会行事計画」他	教育学部 163 体育史資料室	
10.「校友会バレーボール関係綴」（昭和 24 年）	昭 24	山口青年師範学校関係書類。（矢儀則明教授整理書類）	教育学部 163 体育史資	

			料室	
11.「山口青年師範学校　体育科　教授予定」(昭和 24 年度)	昭 24	山口青年師範学校関係書類。(矢儀則明教授整理書類)	教育学部 163 体育史資料室	
12.『体育指導者連盟綴」(昭和 24 年)	昭 24	山口青年師範学校関係書類。(矢儀則明教授整理書類)	教育学部 163 体育史資料室	

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	保健体育教室所蔵　校史関連史料2 （山口県女子師範学校運動部所蔵史料2点）
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	校史関連史料。とりわけ当時の身体史、体育史に関する研究史料に該当。 大正9年～昭和初期までの山口県女子師範学校運動部所蔵史料2点。 1．「女子師範学校運動部　運動会一件」（大正9年度以降） 2．女子師範学校運動部　小学校陸上競技大会（大正12年9月より）
3、数量	2綴
4、保存場所	教育学部　163　保健体育教室　「体育資料室」
5、保存状態	【保存環境】乾燥により、紙片が落脱。本来資料室にて保管されるべきものであるが、176池田研究室内の書庫に移動させ、一時的に保管中。
	【保存状態】 扱いに注意を要す 
6、目録の有無	今回の調査を受けて　別紙　「保健体育教室所蔵　校史関連史料目録Ⅱ」を作成した。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

別紙 「保健体育教室所蔵 校史関連史料目録Ⅱ」

文書綴タイトル	記載年	概　要	保存場所	備 考
1.「女子師範学校運動部 運動会一件」(大正9年度以降)	大正9－昭和2	山口県(室積)女子師範学校所蔵書類。「大正9年開校記念運動会」から「昭和2年第8回陸上運動会関係書類」まで	教育学部163体育史資料室	
2.女子師範学校運動部 小学校陸上競技大会(大正12年9月より)	大正12-昭和4年	山口県(室積)女子師範学校所蔵書類。「大正12-14年 小学校陸上競技大会」、「昭和4年 山口県女子師範学校主催 県下小学校競技会案内」まで	教育学部163体育史資料室	

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	保健体育教室所蔵　校史関連史料3　（山口県師範学校　昭和2年度「校務日誌」1綴）
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	当時の様子を知る貴重な校史関連史料に該当。山口県師範学校　昭和2年度「校務日誌」1綴　当直のコメント、庶務課記載欄などあり。
3、数量	1綴
4、保存場所	教育学部　163　保健体育教室　「体育資料室」
5、保存状態	【保存環境】乾燥により、紙片が落脱。本来資料室にて保管されるべきものであるが、176池田研究室内の書庫に移動させ、一時的に保管中。
	【保存状態】 扱いに注意を要す。
6、目録の有無	一連の体育史・学校保健関連史料とは異なるが、今回の調査を受けて作成した　別紙　「保健体育教室所蔵　校史関連史料目録III」の中に含めた。

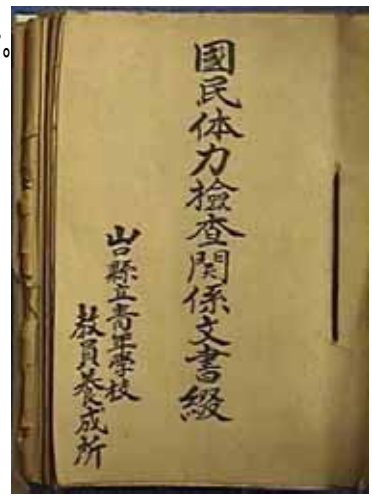
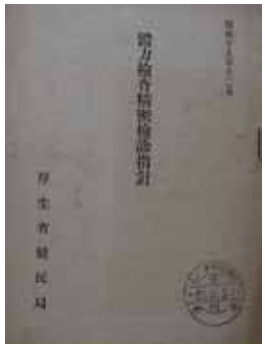
*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

別紙 「保健体育教室所蔵 校史関連史料目録III」

綴のタイトル	記載年	概　要	保存場所	備 考
山口県師範学校 昭和 2 年度「校務日誌」	昭 2.4.1-昭 3.3.31	・昭和2年4月1日から昭和3年3月31日までの山口県師範学校『校務日誌』。記載欄は以下の通り ・欠席生徒数記載欄[缺課生徒數]・職員移動出張事項等記載欄[職員事故]・教務記載欄[教務]・当直者氏名欄[當直]・庶務記載欄[庶務]	教育学部 163 体育資料室	乾燥防止の為 176 池田研究室の書庫に一時的に保管中。
山口県立青年学校教員養成所所蔵 「国民体力検査関係文書綴」	昭 16-20	昭和 16～20 年度にかけて実施された国民体力検査の実態について。厚生省人口局・健民局等から直轄学校長宛の公文書を含み、この時期の教員養成所における国民体力管理の内実、国民体力法の扱い、検査内容、検査の強化徹底の実態がよみとれる。身体史・体育史・学校保健衛生学史他の観点から貴重視される史料。	教育学部 163 保健体育教室 「体育資料室」	研究上の理由から学校保健友定研究室にて一時的に保管中
昭和 19 年 12 月厚生省健民局発行 「体力検査精密検診指針」(山口青年師範学校所蔵 昭和 20 年2月 26 日受付)		結核性疾患、花柳病、精神病、癩病の診断指針等。 上記、山口県立青年学校教員養成所所蔵 「国民体力検査関係文書綴」 に付随した文書として保管されている。	教育学部 163 保健体育教室 「体育資料室」	研究上の理由から学校保健友定研究室にて一時的に保管中

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	保健体育教室所蔵　校史関連史料４　（国民体力検査関係文書綴他）
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	１．山口県立青年学校教員養成所　所蔵　「国民体力検査関係文書綴」 昭和16～20年度にかけて実施された国民体力検査にかかわる文書に相当。　厚生省人口局・健民局から直轄学校長宛に送られた公文書を含み、この時期の教員養成所における国民体力管理の内実、国民体力法の扱い、検査内容、検査の強化徹底などの実態がよみとれ、身体史・体育史・学校保健衛生学他の観点から極めて貴重な研究史料と位置づけられる。 ２．昭和19年12月厚生省健民局発行　「体力検査精密検診指針」（山口青年師範学校所蔵　昭和20年２月26日受付）。 結核性疾患の診断指針他を含む。
3、数量	計２冊
4、保存場所	教育学部　163　保健体育教室　「体育資料室」
5、保存状態	【保存環境】乾燥により、紙片が落脱。
	【保存状態】 扱いに注意を要す。  
6、目録の有無	今回の調査を受けて作成した　別紙　「保健体育教室所蔵　校史関連史料目録III」の中に含めた。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　教育学部

1、学術資産タイトル	師範学校史関係史料および山口県師範学校郷土室保存史料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	・師範学校史関係史料300綴以上および山口県師範学校郷土室に展示されていたと思われる歴代校長等の肖像画、卒業生寄贈アルバム等学校史にかかわる史料。・寮・講堂の表札、その他の書画 ・目録なし。未整理の状態で保管。部分的に古い桐ダンスに保存されていたことから、現状、文書の痛み、劣化の進行は激しくないが、教育史等の学術的観点から目録を作成の上、整理する必要が有る。吉田松陰直筆の文書を接写したものなどの貴重資料、師範学校所蔵図書と思われる江戸時代の書物等も含まれており、大学の重要な学術資産として、今後適切な形で整理する必要がある。なお、第一次調査把握の段階で、学部プロジェクト委員でこうした史料の内容把握をするには、量的にも時間的限界を超えるものであり、資産の概要は、継承保存のために整理を進めることで逐一その貴重性について報告できる中身を含んでいる。
3、数量	書庫にして3列×6段分（未整理のため概数把握３００綴以上）+桐ダンスひとつ分の書類　木版1M相当の表札2点（寮・講堂）、書画3点
4、保存場所	教育学部北棟214　（教育学部同窓会事務局）
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　教育学部（国語資料室）

1、学術資産タイトル	近世版本類
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	歴史、国語学史として資料性は高い
3、数量	57点（別添一覧表のとおり）
4、保存場所	国語資料室
5、保存状態	【保存環境】 ロッカーの中にあり、塵埃、湿気、温度は適切である
	【保存状態】 極めて善本
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

六

一 新著聞集 廿冊 913.5 S93

寛永二年

二 弘化改正 摂津大阪全図 一枚 291.038 K03

河内屋太助・伊丹屋善兵衛板

三 草露貫珠 十七冊 728.08 N16

四 文久改正 新選京絵図 一枚 291.038 T15

竹原好兵衛板 文久三年

五 甲陽軍鑑 十冊 210.08 K07

河内屋茂兵衛板

六 冠辞考 十冊 (911 166)

柏原屋与左衛門他板 寛政七年

七 栄花物語 八冊(第五巻欠) 913 ア

八 絵入竹取物語 二冊 H92

藤城多左衛門板

コクヨ ケ-60 20×20

須原屋佐助

十六 古今選 三冊 911.135 M30

山口兵助他板 享和三年

十五 訂正古訓古事記 二冊（甘木） 210 H

出雲寺松栢堂板

十四 十六夜日記殘月抄 三冊 915.44 076

風月庄左衛門他板 天保十四年

十三 和字輸入 往生要集 三冊 188.6 G92

柏原屋清右衛門・鉛屋安兵衛板 文政十三年

十二 真草和漢朗詠集 二冊 H 68~69

奴互能舎板 文政元年

十一 伊勢物語新釈 六冊 913.32 I26

谷川士清著 須原屋茂兵衛他板 文政十三年

十 和訓栞 十四冊 81 9

九 山路の露 一冊 913 M1 v.56

コクヨ ケ-60 20×20

十七 俳諧七部集 一冊 911.3 H01

山崎金兵衛他板 安永三年

十八 後撰和歌集 二冊 911.135 G29

須原屋平左衛門他板 文化八年

十九 群書一覧 六冊 908 才

前川善兵衛板

二〇 怜野集 廿冊（春廿） 十二 911.19 K75

英平吉板

二十一 黄葉夕陽村舎詩 五冊（廿五） 921 又

須原屋伊八他板

二十二 延佐神主校正 鼇頭古事記 三冊 H 74~76

麦屋亦兵衛・永田調兵衛板

二十三 名物六帖 十五冊 813 イ

俵屋清兵衛板

コクヨ ケ-60 20×20

二四 郡会節用百家通 一冊

大野木市兵衛他板 寛政十三年

二五 続日本紀 五冊（巻九～十六、巻二十一～二十四） 210

二六 続日本後紀 四冊 210

二七 会玉篇大全 三冊 813 M08

大野木市兵衛他板 安永九年

二八 尾張の家苞 六冊 911.14 I25

永楽屋東四郎板

二九 古今集遠鏡 五冊 911.135 M30

永楽屋東四郎板

三〇 評林 本朝武家系図 五冊 288.2 H93

岡野安兵衛板 元禄十三年

三一 呉竹集 十冊 813.1 G31

水谷小兵衛板 寛文十二年

コクヨ ケ-60 20×20

三十一 文化増補 京羽二重大全 ~~四~~五冊 291.162 K70

三十三 広益書籍目録大全 五冊 026 K00

三十四 大雑書 一冊 380.3 002

山田市郎兵衛 承応三年

三十五 浪花色八卦 一冊 384.9 N49

三十六 料理物語 一冊 596.1 R70

三十七 落穂集 210.04 C50

三十八 地方落穂集 ~~九~~十四冊 210.5 T50

三十九 玉露叢 一冊 210.5 H72

四十 暗語 二冊 914.5 N26

コクヨ ケ-60 20×20

四十一 薄雪物語 二冊 913.5 U27

懸田原屋平兵衛板 寛文九年

四十二 諸説弁断 一冊 384 031

近江屋喜左衛門・柏屋勘右衛門板 正徳五年

四十三 大広益会玉篇 巻七 冊 821.2 K70

慶安五四年

四十四 万物故事要決 四冊

須原屋茂兵衛・秋田屋太右衛門 文政七年

四十五 頭書節用集 一冊 813 K28

藪田板 延宝七年

四十六 絵入新板 伊勢物語 913.32 JI26 二冊

寛文二年

四十七 改正増補多識編 五冊 813.2 H72

四十八 永代節用無尽蔵 三冊 813.1 E03

須原屋茂兵衛他板 文久四年

コクヨ ケ-60 20×20

四九 山海名産図会 二冊 602.1 K18

塩屋長兵衛板 寛政十一年

五十 八代集抄 二十一冊 911.13 H34

河内屋太助・河内屋直助板 文政二年

五十一 温故要略 五冊 384 091

銭屋嘉兵衛板 享保七年

五十二 播州名所巡覧図絵 五冊 291.03 H72

河内屋太助板

五十三 烹雑の記 四冊 914.5 T12

河内屋太助他板 文化八年

五十四 神異経 一冊 923.24 T05

中村孫兵衛板 貞享五年

五十五 事物異名類編 二冊 031.2 A80

須原屋茂兵衛 文久元年

コクヨ ケ-60 20×20

五十六 可笑記 二冊（欠有） 914.5 578

山本五兵衛板 万治二年

五十七 合類日用料理抄 五冊 596.1 878

西村半兵衛他板 元禄二年

五十八

コクヨ ケ-60 20×20

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	１９世紀イギリススポーツ史関連図書数点
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	The Life of a Sportsman / by Nimrod他　イギリス1800年代の古書数点 出版者 London : George Routledge and Sons 出版年 [1842] 大きさ vi, 402 p. : col. ill. ; 26 cm 一般注記 With thirty-five coloured illustrations by Henry Alken 著者標目 Nimrod, 1778-1843 Alken, Henry コード類 書誌ID=20588038 NCID=BA4145637X ・刊行年が1842年の19世紀である上にH.アルカンによる35枚の カラー刷り銅版画の原本を含む。国内での購入価格の相場は45万円相当。 近代スポーツへの概念転換以前のスポーツ概念を知る上で貴重。 原本は国内で数冊の所蔵 ・科研費で購入したものであり、大学研究室で保管している。
3、数量	書籍６冊他
4、保存場所	176池田研究室
5、保存状態	【保存環境】　奈良女子大学にて科学研究費で購入し、研究プロジェクト継続の必要性から研究代表者の山口大学赴任に伴い、山口大学に備品移動させた図書類を主としている。そうした関係で、現在も専門とかかわって授業・研究の関係上、頻繁に使用していており、研究室にて保管している。本研究の継続中については研究者で管理できるが、退職後は湿度管理に留意した組織的な管理が必要と思われる。 【保存状態】　表紙等の破損があり、授業等でもスキャナーで取り込んだ部分の映像を示すことによって、破損の進行を防いでいる。可能であれば装丁の修復を行いたい。
6、目録の有無	今回の調査を受け、別紙に目録（「19世紀イギリススポーツ史関連貴重図書一覧」）を作成した。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

別紙 「19世紀イギリススポーツ史関連貴重図書一覧」

書名（マイクロ・フィルムタイトル）・著者名・出版社他	出版年	概　要	保存場所	備　考
The Llife of a Sportsman / by Nimrod 出版社　London : George Routledge and Sons 大きさ　vi, 402 p. : col. ill. ; 26 cm 一般注記 With thirty-five coloured illustrations by Henry Alken 著者標目 Nimrod, 1778-1843 書誌 ID=20588038 NCID=BA4145637X	1842	H.アルカンによる 35 枚のカラー刷り銅版画の原本を含む。国内での相場は 45 万円相当。近代スポーツへの概念転換以前のスポーツ概念を知る上で貴重。 原本は国内で数冊の所蔵装丁の扱い注意要す。	教育学部 176	科研費で購入
The Tatler 出版社 London : printed by Bye and Law 大きさ　4 v. ; 22 cm コード類 書誌 ID=20587016 NCID=BA27736398	1797	18～19 世紀イギリスジャーナリズム貴重図書 4 巻	教育学部 176	科研費で購入
The sports and pastimes of the people of England : including the rural and domestic recreations, May games, mummeries, shows, processions, pageants, and pompous spectacles, from the earliest period to the present time / by Joseph Strutt 出版社　London : Printed for T.T. and J. Tegg 大きさ　lxvii, 420 p. : ill. ; 27 cm 別書名　ST:Strutt's sports and pastimes 一般注記 "A new edition, with a copious index, by William Hone" Includes index 著者標目 Strutt, Joseph, 1749-1802 コード類　書誌 ID=20588337 NCID=BA41537686	1833	19 世紀初頭貴重本、初版が 1801 年の 19 世紀スポーツ史最古の資料、であり、学術的評価も高く、19 世紀スポーツ史研究上、最も重視されている書のひとつ。本書は、初版ではないが 1833 年版は急進主義的批評家 William Hone により編集された復刻版として別途、歴史的評価が加わる。	教育学部 176	科研費で購入
The Illustrated London News July to Dec 1856	1856	・19 世紀貴重本、ロンドン博覧会の模様を報道する貴重資料	教育学部 176	科研費で購入
Life in London, or, The day and night scenes of Jerry Hawthorn, Esq. and his elegant friend Corinthian Tom, accompanied by Bob Logic the Oxonian in their rambles and sprees through the metropolis / by Pierce Egan 出版社　London : Printed for Sherwood, Neely, and Jones, Paternoster-Row 大きさ　xvi, 376 p. : ill. ; 25 cm 一般注記 'Decicated to his most gracious Majesty, King George the Foruth' - t.p. 著者標目 *Egan, Pierce, 1772-1849 コード類　書誌 ID=20587241 NCID=BA18362956	1821	・英文学史上、スポーツ史ジャーナリズム研究史上においても重要な文筆家ピアス・イーガンの小説『ライフ・イン・ロンドン』（1821）の初版	教育学部 176	科研費で購入

19 世紀初頭スポーツ･ジャーナリズム関係貴重本マイクロフィルム 12 本	1820-32	大英博物館ないし大英図書館所蔵の貴重本をマイクロリーダー化したもの。 マイクロフィルム 14 本　マイクロフィッシュ 1820-1832 年まで。 国内では入手できないローカル新聞、及び単行本。 これらは備品ないし図書登録しているものではない。 1999 年度の文部省在外研究時に現地で調達。	教育学部 176	私費にて購入 （退職後等は図書館に寄付し、管理をお願いしたい。）

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　教育学部

1、学術資産タイトル	質量分析計（アルコシステム・WSMR-1400A）
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	気体中の酸素、二酸化炭素、窒素、およびアルゴンの濃度を測定することが可能である。各ガス濃度は電圧値として出力される。通常は、流量計と組み合わせて、ヒトの酸素摂取量や二酸化炭素排泄量などが自動的に計算されるようなシステムの一部として使用しており、各変数の数値データが得られる。高額（6695千円）な実験機材であり、国立大学法人の中でも所有しているところは決して多くはないようである。
3、数量	1台
4、保存場所	教育学部101-2
5、保存状態	【保存環境】
	【保存状態】　良い
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	秋山泉氏寄贈絵画2点
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	・秋山泉氏は二期会委員として現在も活躍中の画家である。その作品は人物、風景を繊細な形態と色彩によって表現している。モチーフはロマン主義的な題材を取り上げている。こうした作品を山口大学が継承保存をすることによって地域文化の貢献の一助となる。 （*推定資産価値　1点に付き100～125万円以上。　経済学部・附属図書館玄関前にも寄贈作品有り。教育学部には記載の2点のみ）
3、数量	2点
4、保存場所	教育学部長室壁面に展示
5、保存状態	【保存環境】　現在、作品は2点とも学部長室に展示されている。直射日光に晒されることもなく、適度な換気も行われている。保存環境として問題はないと考えられる。
	【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

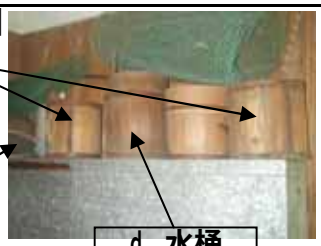
所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	学部長室にある壷3点
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	詳細不明。明代・清代の壷の贈答品か？ 代々、学部長室に置かれてきた。
3、数量	壷3点
4、保存場所	教育学部学部長室
	【保存環境・状態】
5、保存状態 	【保存環境・状態】
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　教育学部

1、学術資産タイトル	農業用具
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	a. 一斗枡　2 b. 唐箕　1（穀物の選別器） c. -a 竹篭（田植えの苗運搬用）　2　c-b 竹ざる（目の細かいもの） d. 水桶　（木製で箍で締めてある）1 e. 脱穀機　（現在も公開講座等において古代米の製造に使用）　1 ・以上は現在生産されておらず、また作成できる職人もいない。 ・乾燥により桶の箍が外れると、破損する恐れあり。 ・現在使用中のものを含む（平成18年度　埋蔵文化資料館公開講座　第一回「古代のお米をつくって見よう」においても使用）。 ・農業実習農場（山口市大内長野）内に保管。 ・当農場は、昭和36年以来、教育学部学生の実習のために設置され、今日においても、学生が実習で使用する他、附属幼稚園や附属養護学校等における栽培体験やその他の行事においても使用。これらの道具は昭和36年以前、あるいは師範学校時代から使用されていた可能性もあり。
3、数量	上述の通り
4、保存場所	教育学部　実習農場　（大内長野管内に設置）
5、保存状態	【保存環境・保存状態】  a 一斗枡 c-b　竹ざる d　水桶 b　唐箕 【保存環境・保存状態】 c-a　竹篭 e 脱穀機
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　アナグマ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	完成された動物はく製であり、今後入手することは困難である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	イトウ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	北海道の一部の河川または湖沼に生息する日本最大の淡水魚（サケ科）の 標本である。
3、数量　1	
4、保存場所	教育学部理科演習室
5、保存状態	【保存環境】　棚
	【保存状態】ほこりをかぶっているがが、状態はよい。
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	オウムガイ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	生きた化石として世界的に有名な標本である。標本そのものは珍しいものでは ないが、切断標本がセットになっているので、教育的価値は高い。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　オオトカゲ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	希少価値のある動物のはく製標本である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

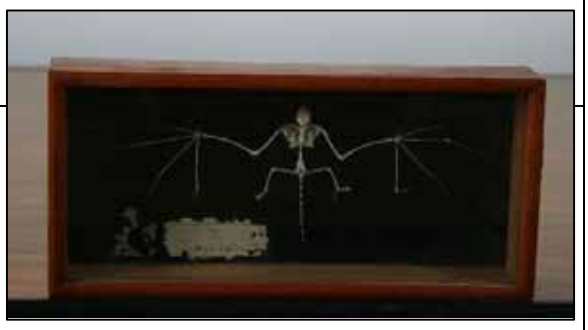
所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　オオコウモリ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	希少価値のある動物である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	オオコウモリの骨格標本
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	完全な前進骨格の標本で、入手は困難である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】 
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部理科教育教室

1、学術資産タイトル	動物はく製　「カモノハシ」
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	世界的にきわめて希少かつ貴重な動物のはく製標本である。今後は絶対に入手することはできない。
3、数量　1	1
4、保存場所：教育学部	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】　良
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	生物はく製標本　クマタカ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	現在では説滅危惧種にリストアップされている希少価値のある動物の はく製標本である。
3、数量	1
4、保存場所	教育学部理科教育教室
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】　良
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	チョウザメ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	世界的に希少な魚のはく製である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】
	【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	テナガザル
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	日本にはいない猿の標本である。
3、数量　：　1	
4、保存場所	教育学部
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　ハリネズミ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	世界的に珍しい動物のはく製標本であり、今後の入手は困難である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　ムクドリ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	日本の野鳥のはく製標本である。この動物自体は珍しい鳥ではないが、今後 入手することは困難である。教材としての価値有り。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　ライチョウ
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	日本の特別天然記念物であり、今後はく製標本を入手することはできない。 教育的価値は高い。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	動物はく製　リス
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	希少価値のある動物ではないが、標本としての価値は高い。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　　教育学部

1、学術資産タイトル	ダチョウの卵
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	あまり珍しいものではないが、最大の卵として有名である。
3、数量	
4、保存場所	
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】
6、目録の有無	

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　教育学部

1、学術資産タイトル	亀山キャンパスより移植の植木
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	a 黒松　4本　（教育学部前庭） b 多行松　2本　（教育学部前庭） c　貝塚イブキ　2本　（教育学部正面玄関前　両脇） d　楠　（教育学前前庭）　2本 教育学部　亀山地区より現在地に移植 樹齢100年を超える師範学校校庭ないしは山口明倫館縁のものと思われる植木 吉田キャンパスへの移動に伴い移植。
3、数量	黒松　4本 多行松　2本（1本は台風に被害により枯れそうです。） 貝塚イブキ　2本 楠　1本～2本（移植不明　1本を含む） 他にもある可能性あり
4、保存場所	教育学部　前庭
5、保存状態	黒松4本のうち1本を拡大 台風の被害により枯れかかっている。 【上段　黒松4本；下段　多行末2本の保存環境・保存状態】 【上段　貝塚イブキ2本；下段　楠2本の保存状態・保存環境】
6、目録の有無	

学術資産継承事業調査票(個票)

部局　経済学部

1、学術資産タイトル	経済学部商品資料館所蔵商品資料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	1908年山口高商時代に商品学の研究資料として、講義室ならびに商品陳列室が設けられ、以後各種商品の収集が続けられ、現在に至っている。1995年に鉄筋2階建ての商品資料館が建設され、一般公開されている。特に第2次大戦前の日本の主要輸出品の収集は、品種、数量とも他に例がない。旧高商系の経済学部には似たような資料室が存在したが、保存、整理、一般公開などの点でもっとも整備されている。
3、数量	平成11年3月31日現在、8,026点。
4、保存場所	経済学部商品資料館
5、保存状態	【保存環境】大部分はケースに所蔵。陳列室にエアコンはある。
	【保存状態】梅雨から夏にかけて、一部商品にカビが発生している。
6、目録の有無	山口大学商品資料目録、1982年

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票1)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	大林洋五コレクション
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	経済学部教員大林洋五助教授の退職後、学部として大林洋五コレクションとして受け入れたもの。 中国辺境及び少数民族に関する研究書を中心とする。 中華人民共和国成立当初の出版物、当時の日本の中国研究グループの同人誌等貴重なものが多い。 この領域のコレクションは貴重であり、継承保存の必要がある。
3、数量	現在、なお受入整理を続行中であり、現在、図書5789冊、雑誌2458冊
4、保存場所	東亜経済研究所　3層に大林コレクションのコーナーを特設している。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	受入継続中のため、目録はできていない。 (図書館で受入手続きを経ており、リストを作成することは可能。)

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票2)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	旧満鉄関係資料コレクション(仮)
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	旧南満州鉄道(株)の傘下機関、団体の発行した雑誌・資料等。とくにパンフレット、抜き刷りなど他研究機関にない原本が多い。 旧満鉄関係資料は他機関にも所蔵されている。出版社からも大型コレクションが出版されている。それらの中には本研究所の所蔵書からの写真版も多く見られる。 原本の継承保存の必要性は高い。
3、数量	満鉄関係資料として個別収蔵していないので正確な数量は不明である。著者名目録(満鉄及び関係機関団体名)によれば概数1100冊程度
4、保存場所	東亜経済研究所　分散収蔵。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票3)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	朝鮮総督府関係資料コレクション
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	旧朝鮮総督府管轄の機関(税関等)や団体(農村信用組合等)の発行した報告書、広報誌など。日本の植民地時代の朝鮮の経済社会研究に不可欠な資料が多く含まれている。継承保存の必要性が高い。
3、数量	朝鮮総督府関係資料として所蔵されていないので正確な数量は不明。 著者名目録(総督府及び関係機関団体名)によれば概数550冊程度
4、保存場所	東亜経済研究所　分散収蔵。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票4)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	清代名家流出本コレクション(仮)
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	清代名家から1910～30年代に流出した和綴じ帙入り貴重本コレクション。 『康熙御製 耕織図』、『明・汲古閣刊後漢書』などの刊本がある。 当研究所しか所蔵していない地誌類を含む。 原本の継承保存の必要性は高い。
3、数量	目視確認によれば、帙数450(各帙5-17冊)
4、保存場所	東亜経済研究所　集中収蔵。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票5)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	中華民国古典コレクション(仮)
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	1910～30年代にかけて中国の上海商務印書館等が編纂刊行した哲学歴史文学の古典類書。 『正統道蔵』、『小方壺斎叢書』などがある。 原本の継承保存の必要性は高い。
3、数量	目視確認によれば、帙数250(各帙5-17冊)
4、保存場所	東亜経済研究所　集中収蔵。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票6)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	20世紀初期中国雑書コレクション(仮)
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	1910～30年代にかけて中国各地の団体等が発行した各種の雑誌、図書、パンフレット等の雑書。当時の中国民衆の習慣、主張、社会経済状態に関する貴重な資料。 毛沢東『湖南農民運動考察報告』などがある。 原本の継承保存の必要性は高い。
3、数量	複数分類所蔵されているので正確な数量は不明。著者名目録(総督府及び関係機関団体名)による確認困難
4、保存場所	東亜経済研究所　分散収蔵。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票7)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	台湾総督府関係資料コレクション
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	旧台湾総督府管轄の機関(税関等)や団体(農村信用組合等)の発行した報告書、広報誌など。日本の植民地時代の台湾の経済社会研究に不可欠な資料が多く含まれている。 継承保存の必要性が高い。
3、数量	台湾総督府関係資料として所蔵されていないので正確な数量は不明。著者名目録(総督府及び関係機関団体名)によれば概数360冊程度
4、保存場所	東亜経済研究所　分散収蔵。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票8)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	第2次大戦前東亜研究和洋コレクション
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	1945年以前に刊行された内外の東アジア研究図書、雑誌戦後占領軍によって没収を免れた東アジア研究資料である。 現在ではこうした研究資料は少なくなっているが、当時の東アジア観を知る上での貴重な資料として、継承保存の必要性がある。
3、数量	和書約1000冊。洋書3200冊
4、保存場所	東亜経済研究所　分散所蔵、洋書は箱詰めしている。
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(洋書の部)』1981年3月末現在』1988年3月発行、全324頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書分類之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全735頁。 『山口高等商業学校東亜関係図書目録　和漢書索引之部』昭和16年10月末現在、昭和19年7月発行、全327頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票9)

所属部局　経済学部

1、学術資産タイトル	中華人民共和国初期新聞コレクション
2、対象資産の概要及び継承保存の必要性	1948年から1978年までの「人民日報」「工人日報」「光明日報」のコレクションである。 この時期の新聞原本を所蔵している研究機関は少ない。建国から改革開放前までの間の中国を研究するうえでは欠かせない資料であり、継承保存の必要性がある。
3、数量	新聞3紙の30年あるいは31年分、半分程度仮製本済み
4、保存場所	東亜経済研究所　集中所蔵
5、保存状態	【保存環境】 通常の書庫。エアコンディションなし。小型除湿器はあるが有効性は低いと思われる。 保存環境評価:劣悪
	【保存状態】 所蔵書誌類の廃疾化の早期防御が必要とされる。
6、目録の有無	『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全1331頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書著者名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全896頁。 『山口大学経済学部東亜経済研究所　東亜関係蔵書目録(和漢書書名索引の部)1981年3月末現在』1989年3月発行、全850頁。

作成:　平成18年度 経済学部 東研・図書委員会(委員長　藤 原 貞 雄)

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票)

所属部局　理学部

1、学術資産タイトル	地球科学教室　地質標本(岩石・鉱物・化石標本)
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	現在，理学部4階410室　地球科学標本室において保管・展示中．整理済みの標本数は，岩石標本　1564点，鉱物標本　1496点，化石標本　208点．いずれも授業の内容に対応して整理されており，副読本とあわせて講義・実験を補完できるように工夫されている．逐次充実の予定． 地球科学分野において，標本は研究の出発点であり，また“一応の帰結点”でもある．むしろ年々採集されるサンプルをどのように整理保管するかが問題であり，現標本室はその一応の解答である． 最近，IT教育の推進がさけばれているが，理科教育においては，実験・実習を通じて，「本物」に触れ，実在の自然を学ぶことが本質的に重要であり，そこが生命線である．この点で，実物標本の充実が必要である．
3、数量	岩石　1564点，鉱物　1496点，　化石　208点，合計　3268点．
4、保存場所	理学部4階　地球科学標本室
5、保存状態	【保存環境】 ガラスケース,スチールキャビネットに収納，説明パネルと副読本を添えて展示，部屋は常時開放，ガラスケースには常時施錠．部屋はやや狭隘で，一度に10名程度の見学が限度．
	【保存状態】 良好．各個に目録と対応してラベルを完備．
6、目録の有無	別紙目録完備．「目で見る鉱物と岩石ー地球科学教室標本室ガイドー」参照

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票)

所属部局　理学部・理工学研究科

1、学術資産タイトル	月面アポロ探査記録資料(米国NASA作成)
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	【概要】所蔵にいたる来歴:1986年に文部科学省(山口大学)を通じて米国NASAの指定した主任研究者(PI,三浦)の活動に必要な研究資料として提供されたもので、一般に公開されている資料以外に月面資料に関する詳細資料が含まれている。内容紹介:月面アポロ11号から17号までの研究調査資料、各探査の画像、採集の写真と会話記録、採集した月面試料の分類した資料が含まれる。分類した資料:アポロ11号から17号、各探査の写真画像、採集の場所の写真、採集会話記録、採集した月面試料の岩石鉱物年代測定から分類した資料が含まれる。継承すべき理由:米国で研究された月面に多い隕石衝突変成作用の記録や研究データが"日本の国立大学法人で閲覧できる唯一の資料"である。学外施設、各種団体との連携の可能性:米国の月面アポロ探査の全ての研究が冊子になっており、研究と教育の図書記録としても貴重なもので、学外では研究施設(極地研究所NIPR、宇宙科学研究本部ISAS、筑波JAXA)でその連携価値がある。
3、数量	
4、保存場所	「理学部1号館、3階、343研究室、347実験室、318室標本室」などに分散格
5、保存状態	【保存環境】 温度管理、湿度管理を適時している。段ボール箱などに整理収
	【保存状態】対象物は20年以上保存しているが保存状態はよい。
6、目録の有無	特にない。 解説文は、(1987、1984 山口地学会編:1987、応用物理学編)。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票)

所属部局　理工学研究科

1、学術資産タイトル	ゾウリムシ保存株
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	地球規模の環境悪化により、ゾウリムシ等の原生動物の種の絶滅や数の減少が危惧されるが、顕微鏡サイズの生物のため、実態の把握が困難な生物である。しかし、ゾウリムシは生態系の食物連鎖の底辺に位置し、その種類や数の増減は生態系全体に大きな影響を及ぼす。 また、ゾウリムシは生物学史上の重要な発見が数多く行われた研究材料でもあるにもかかわらず(細胞に寿命があることの発見、細胞に性の分化があることの発見、細胞核ゲノムの逸脱コドンの発見、細胞は電気的に興奮する発見など)、種の保存の対策が最も遅れている生物である。 当研究室のゾウリムシのコレクションは世界最大級で、国内外の教育研究機関に分与を行っている。コレクションの量は、新たに野外から採集されるものに加えて、他の研究機関の同分野の定年退職者の増加に伴って急増している。 ゾウリムシは凍結保存ができないため、培養して維持するが、老化出死亡するので、子孫を定期的に作成しなければならず、維持日は専門的技術を必要とし、当研究室の国際的役割は大きい。
3、数量	現在、野外から最終可能なゾウリムシの種類数は25種であるが、当研究室には24種が保存されている。さらに、それぞれの種類ごとに相補的接合型の株が多数保存されている。約2000株を維持している。
4、保存場所	理学部3号館、110室
5、保存状態	【保存環境】 理学部3号館の110室に設置した10度のインキュベータ4台に試験官(18 x 180 mm)に入れて保存。毎月1回、各試験官に培養液を加えて低温でゆっくり増殖させて維持している。ゾウリムシは約700回の細胞分裂で老化して絶えるので、その前に接合させて子孫をとっている。
	【保存状態】 1クローン(株)を2本の試験管に保存してある。
6、目録の有無	不完全な状態なので整理中

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票)

所属部局　理学部・理工学研究科

1、学術資産タイトル	岩石鉱物試料:世界の衝突変成、地質境界、隕石、衝突孔
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	【概要】所蔵にいたる来歴:1986年に文部科学省(山口大学)を通じて米国NASAの指定した主任研究者(PI,三浦)の活動に必要な研究資料として提供されたもので、一般に公開されている資料以外に地球外物質(月、火星、隕石衝突)に関する詳細資料が含まれている。内容紹介:各種隕石(小惑星隕鉄、石鉄、石質;火星起源隕石)、地質境界KT,PT粘土層(日本、中国、欧州、米国など),隕石孔(北米、豪州、欧州、日本)、衝突ガラス宝石(欧州、北米)など個人購入と採取したもの。研究データ:これまで世界中の研究者が研究して報告され、また個人的に研究した資料。分類した資料:資料別に分類されている資料。継承すべき理由:地球の大陸や地球外に多い衝突変成作用の資料が"日本の国立大学法人で系統的に閲覧できる唯一の資料"である。学外施設、各種団体との連携の可能性:国内の科学博物館や大学・研究所にはない資料が含まれており、研究と教育の記録資料としても貴重なもので、特に隕石孔・地質境界資料はない。県内や海外との連携価値がある。
3、数量	各種隕石百個、地質境界KT,PT粘土層10種,隕石孔50孔、衝突ガラス宝石1
4、保存場所	「理学部1号館、3階、347実験室、318室実験室」などに分散格納
5、保存状態	【保存環境】 温度管理、湿度管理を適時している。一部ガラスケース所蔵
	【保存状態】 各試料は20年以上保存しているが保存状態はよい。
6、目録の有無	解説文の中にリスト(1987、1984 山口地学会編;1987、応用物理学編)。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　理工学研究科

1、学術資産タイトル	大日本地震史料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	わが国の古文書や史料に記載された地震の最古のカタログであり、震災豫防調査会によって編纂。
3、数量	全2巻2冊
4、保存場所	理学部　本館3階　314室
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】 室温
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票(個票)

所属部局　理工学研究科

1、学術資産タイトル	改訂　大日本地震史料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	わが国の古文書や史料に記載された地震のカタログであり、震災豫防調査会によって編纂。全巻揃っている。
3、数量	全3巻3冊
4、保存場所	理学部　本館3階　314室
5、保存状態	【保存環境】 【保存状態】 室温
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　理工学研究科

1、学術資産タイトル	新収　日本地震史料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	わが国の古文書や史料に記載された地震のカタログであり、東京大学地震研究所によって編纂。全巻揃っている。
3、数量	全5巻19冊
4、保存場所	理学部　本館3階　314室
5、保存状態	【保存環境】
	【保存状態】 室温
6、目録の有無	なし

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　電気電子工学科　　氏名　学科長

1. 学術資産タイトル	展示用電子部品一式
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	電気電子工学科の学生に授業で紹介される過去または現在でも使われている実際の電子部品を紹介するために設置。現在では手に入らない電子部品が多数あるため，将来電気電子工学分野の技術史を教えるためにも保存が必要。
3、数量	コアメモリー：1，OPアンプとダイオード：1式，トランジスタ：1式，通信用小型リレー：1式，光電変換素子：1式，集積回路：1，サーキュレータ：1，真空管：1式，磁気ヘッド：4，各種高周波発信用真空管：1式，光電子増倍管：1，レーザー：1，光ファイバー：1，水晶模型：1
4、保存場所	電気電子工学科棟1階廊下
5、保存状態	【保存環境】展示用ガラスケース内に収納 【保存状態】展示用としては良好
6、目録の有無	無
	記入者　学科又は専攻　電気電子工学科　氏名（内戦）小柳 剛（9420

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票(個票)

江.

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　機械工学科　氏名 河野俊一

1、学術資産タイトル	プラニメータとインボリュート歯車設計用定規
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	プラニメータとは，平面上の図形などをなぞることによってその面積を計測する装置であり，地図上の面積を計測する際などに便利である．コンピュータ技術が発達した現代では，用いられることはなくなったが，その機構の巧みさは特筆すべきものがあり，人類の英知の証として，残しておく価値のあるものである．また，インボリュート歯車設計用定規も同様の理由で保存の必要があると思われる．
3、数量	プラニメータ　1ヶ　(8cm×26cm×4cmの箱に入っている．)　インボリュート歯車設計用定規　2ヶ　(それぞれが6cm×34cm×2cmの箱に入っている)
4、保存場所	保存されている場所：施設名、階数、室名 「理学部〇〇号館、〇〇階、標本室」など
5、保存状態	【保存環境】常温保存 【保存状態】良好である．
6、目録の有無	特になし．

記入者　学科又は専攻　機械工学科　氏名(内線電話番号)9143

注：保存コストについては、別途、各方法(電子化、修復等)のコストを事務局で概算する。
注：その他学部所蔵の絵画、彫刻類は資産台帳をリスト化する。

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　工学基礎教育　　氏名（主任）嶋村 修二

1. 学術資産タイトル	計算尺と思われる定規状のもの
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	電卓やパソコンが普及しなかった時代に、用いられた計算尺の実物を目にすることは現代ではほとんどないと思われる。当該の品も本当に計算尺なのかどうか判断できないが、もし計算尺の実物であれば、これを見ながらその仕組みや計算の方法を考えることなど教育的に有効であり、資産継承価値は大きい。
3、数量	1式
4、保存場所	西研究棟
5、保存状態	【保存環境】実験準備室に保管中。温度管理、湿度管理は特に行っていない
	【保存状態】木製枠の塗料に、見苦しい文字が白ペンキで書かれてある他は特に問題なし。
6、目録の有無	なし
	記入者　工学基礎教育(数学・物理)　荻原　千聡（9811）

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　工学基礎教育　　氏名　(主任) 嶋村 修二

1. 学術資産タイトル	化学天秤
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	精密な天秤であり、その美しさも目を引く。当時の技術者の精密測定への熱意を現代の若い学生、研究者、技術者に伝えることができ、継承保存の価値は大きい。ただし、これと同様のものがすでに1台工学部図書館に展示されており、他にも類似のものが山口大学内には多数残っている可能性もある。多数残っているのであれば、すべてを保存する必要はないと思われる。保管スペースの問題もあり、現在のところ廃棄処分予定である。
3、数量	2
4、保存場所	西研究棟
5、保存状態	【保存環境】実験準備室に保管中。温度管理、湿度管理は特に行っていない
	【保存状態】木製枠の塗料に、見苦しい文字が白ペンキで書かれてある他は特に問題なし。
6、目録の有無	なし
	記入者　工学基礎教育(数学・物理)　荻原　千聡（9811）

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　工学基礎教育　　氏名（主任）嶋村 修二

1. 学術資産タイトル	標準電池、標準抵抗、ガルバノメーター	
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	電気抵抗などの精密測定のために用いられた機器である。ただし、これが実用品だったか、それとも学生実験教材用に作られたものなのかは不明。現代のような半導体技術のない時代にあっても、精密測定のためにさまざまな知恵を尽くしていたことを現代の学生、研究者、技術者に伝えるうえで、保存継承の価値は大きい。	
3、数量	1式	
4、保存場所	西研究棟	
5、保存状態	【保存環境】実験準備室に保管中。温度管理、湿度管理は特に行っていない	
	【保存状態】木製枠の塗料に、見苦しい文字が白ペンキで書かれてある他は特に問題なし。	
6、目録の有無	なし	
	記入者	工学基礎教育(数学・物理)　荻原　千聡（9811）

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　社会建設　　氏名　松田　博

1. 学術資産タイトル	タイガー機械式計算機
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	電子式計算機の開発前に用いられてきた機械式計算機である。工学部には、他にも残存していると思われるが、比較的保存状態がよいので、対象資産として提案した。 状態のよいもの、1台は保存が必要。
3、数量	1台　幅　300mm程度
4、保存場所	社会建設工学科基盤構造工学研究室
5、保存状態	【保存環境】 実験室のロッカーにて保存
	【保存状態】 温度･湿度管理等は行っていなし。、
6、目録の有無	無
	記入者　学科又は専攻　社会建設工学専攻　氏名　松田　博

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　工学部　　管理者　学科又は専攻　社会建設　　氏名　松田　博

1. 学術資産タイトル	（機械式）インバーター
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	自動車用バッテリー12Vを100Vに変換するための装置。12Vで100V用発電機を回転させるという方式である。 電子式に変わるまで、屋外での振動測定に用いられた装置である。比較的保存状態がよい。
3、数量	1台　幅300mm程度
4、保存場所	社会建設工学科基盤構造工学研究室
5、保存状態	【保存環境】 実験室のロッカーにて保存
	【保存状態】 温度･湿度管理等は行っていなし。、
6、目録の有無	無
	記入者　学科又は専攻　社会建設工学専攻　氏名　松田　博

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　農学部（田中秀平研究室）

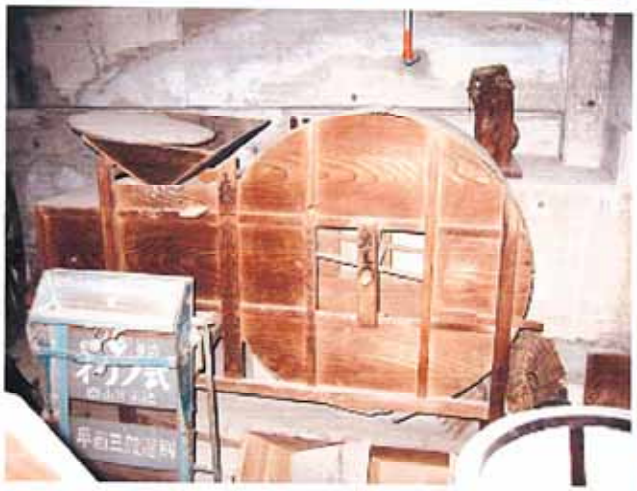
1、学術資産タイトル	菌類標本
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	植物寄生性菌類の乾燥標本を保存継承している．この中にはタケ・ササ類の寄生菌コレクションを中心に多くの新種のタイプ標本（基準標本）が含まれており、これらは国際的な取り決めとして永久保存と国内外の研究者の求めに応じて借覧が義務づけられている．また、他にも貴重な標本が多く、これらについても貸し出しを行っている．現在、国内2機関に12点、国外1機関に10点を貸し出している．
3、数量	総標本数：約4000点、内タイプ標本数260点
4、保存場所	農学部429号室
5、保存状態	【保存環境】空調した部屋で防虫処理した環境下で保存．
	【保存状態】良好．ただし、約半数は標本ラックに整理し収納しているが、残りは段ボール箱に詰めて保存している状態であり、今後ラックを追加し整理が必要であると考えている．
6、目録の有無	約3000点は国立科学博物館のデ―タベ―スに収録されている．

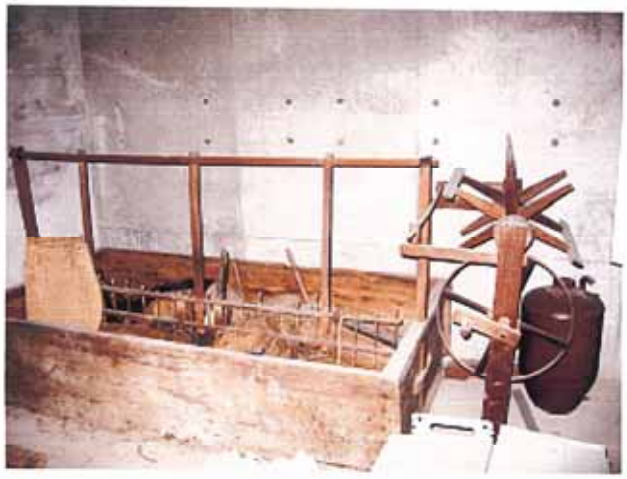
学術資産継承事業調査票(個票)

所属部局　　農学部

1、学術資産タイトル	山口大学農学部農機具・農家生活資材
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	当資産は、山口大学農学部が下関長府町にあった頃に図書分館長であった土井彌太郎農学部教授が、時代の変遷とともに廃棄の運命にあった農具、民族資料を教育資料として旧家から寄贈してもらったものである。昭和52年に、中山清次教授により、目録が印刷されることになり、ここにその体制が整うことになった。農耕の歴史は日本の文化の歴史でもあり、農具、家具は当時の歴史を体験できる数少ない資料である。今でこそ輸入食料を含めて食料が充分に行き渡っているが、当時は食料供給そのものが充分にできない時代であり、農業は極めて重要な基盤産業であった。農機具、農村での養蚕、機織りなど、そこには人間の英知が凝縮されている。確かに、全国には各地に民族資料館があり、貴重な資料が保管されている。しかし、大学でこうした資料を保管している所は少ない。時代が過ぎれば過ぎるほど輝きを増す当時の農具、生活資料は大学の差別化、ブランド化を計る上で、重要な意味を与えるものと思われる。ただしかし、現在の保存実態、また破損状況から、大学の資産価値はほとんど無い。もしも、資産として残すならば、大幅な修理・補修が必要であろう。
3、数量	何回も保管場所を変えるための移動を繰り返すうちに、多くの農具が壊れ、また不明になり、数量の把握はできていない。写真を添付しておくので、参考にしていただきたい。なお、当時の目録のコピーも添付する。
4、保存場所	山口大学連合獣医学研究科地下倉庫
5、保存状態	【保存環境】極めて劣悪。写真参照。温度管理、湿度管理等は不可能。ホコリがひどく、収納環境としては最悪な環境。
	【保存状態】極めて劣悪。写真参照。既に、乾燥して壊れた桶など、多数。また、縄類など、分解が進んでいる。破損資料がほとんどの状態であり、金銭的に見た資料としての価値は無い。しかし、日本の歴史を学生に実際の形で教える場合、極めて重要な意味を今後持つことが予想される。
6、目録の有無	山口大学農学部所蔵『民俗資料目録』

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先:情報環境部情報企画課総務係　li311@yamaguchi-u.ac.jp



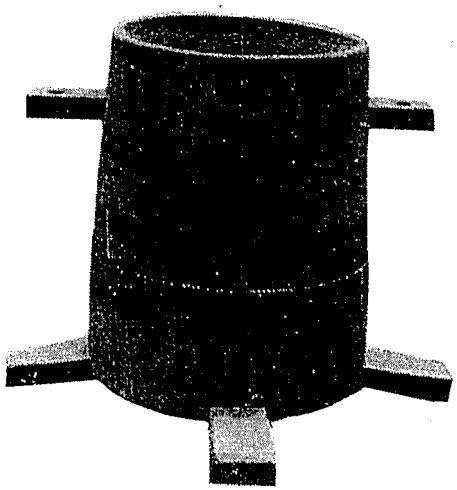


山口大学農学部所蔵

民俗資料目録

第一集

山口大学農学部



ほた臼（木臼）

序

山口大学農学部が下関市長府町に在つた頃図書分館の世話をしていたが、その蔵書を補強するために、旧家の古文書を寄贈して貰うことを思いたった。林家、本間家をはじめ県下各地から協力していただいた。それが庶民史料目録二巻になって出版されている。その機会に、時代の変遷とともに廃棄の運命にあった農具をはじめ民俗資料を懇望して、教育資料として寄贈していただいた。それらの蒐集、分類は当時の図書分館員故堀哲三郎氏が献身的に努力せられ、特に教職員、学生諸氏の協力があった。

この度、中山清次教授、山根秀夫教官のご配慮によりその目録が印刷されることになったが、寄贈者に対してもまた後世の利用者にとっても欣快にたえない。茲に更めてご協力いただいた内外各位に対し深謝の意を表する次第である。

昭和五十二年三月

山口大学農学部教授
土井彌太郎

目次

序文

Ⅰ 衣・食・住……一

一 衣……一

二 食……五

三 住……一一

Ⅱ 生産・生業……一六

一 農耕……一六

二 山樵……二五

三 養蚕……二五

四 畜産……二六

五 染・織……二九

六 製紙……三一

七 諸職……三三

Ⅲ 交通・運輸……三四

一 運搬……三四

Ⅳ 交易……三四

一 計算・計量……三四

二 鑑札・看板……三五

三 証書・手形・請札類……三五

Ⅴ 社会生活……三九

一 防災……三九

二 家じるし・印判類……三九

三 その他……三九

Ⅵ 信仰……四〇

一 神事・法会等……四〇

Ⅶ 民俗知識……四一

一 教育……四一

二 医療……四一

三 暦・時計……四一

Ⅷ 民俗芸能・娯楽……四二

一 娯楽・遊戯……四二

Ⅸ 年中行事……四二

一 各行事の用具……四二

Ⅹ その他……四三

一 書写……四三

二 図書……六二

三 煙草……六二

分類	資料名	数量	収蔵番号	採集地	寄贈者
I 衣・食・住					
一 衣					
(一) 服物					
	嘉平次袴高袴	一	一	山口市嘉川	枝村 靖
	麻織平袴	一	二	山口市嘉川	枝村 靖
	小紋平袴	一	三	山口市嘉川	枝村 靖
	小紋肩衣	一	四	山口市嘉川	枝村 靖
	麻荒目肩衣	一	五	山口市嘉川	枝村 靖
	みの（わら）	一	六	下関市川中	秋本和一
	しゅろみの	二	七―一～二	山口市嘉川 下関市長府	本間庄左ヱ門 安田キン
	こうずみの	一	八	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
	すげみの（かや）	二	九―一～二		
	あまごも（しゅろ）	二	一〇―一～二	山口市嘉川	本間庄左ヱ門

〃（かや）	一	十一	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
〃（がま）	二	十二―一～二		
たこのはち（笠）	五	十三―一～五	下関市川中	秋本和一
あみがさ	二	十四―一～二	下関市長府	中村　茂
傘	一	十五	徳山市	吉本佳作
陣笠	一	十六		
軍帽	一	十七	下関市川中	秋本和一
ぞうり	三	十八―一～三	下関市川中	秋本和一
足中ぞうり	一	十九	下関市川中	秋本和一
わらじ	三	二〇―一～三	下関市川中	秋本和一
角ぞうり	二	二一―一～二	下関市川中	秋本和一
労働たび	一	二二	阿武郡阿武町	上村定雄
下駄	一	二三	下関市川中	秋本和一
きゃはん	一	二四	下関市川中	秋本和一

(二) 結髪・化粧用具

髪飾品（一式）	三	二五―一～三	阿武郡阿武町 山口市嘉川	太田ヨシ子、市原　修 枝村　靖
櫛・笄（略式）	一	二六	山口市	野原満輔
櫛・笄（正式）	一	二七	山口市	野原満輔
櫛	一	二八	山口市	野原満輔
笄	二	二九―一～二	山口市嘉川	山本徳次
簪	三	三〇―一～三	山口市嘉川	山本徳次

丸まげ型	一	三一	山口市嘉川	山本徳次
髪結川鹿の子	一	三二	宇部市厚南	江本帰一
小つぼ（化粧用）	一	三三	宇部市厚南	江本帰一
紅ちょこ	二	三四―一～二	宇部市厚南 山口市嘉川	江本帰一 山本徳次
重ね蓋	一	三五	宇部市厚南	江本帰一
鏡（箱入）	二	三六―一～二	山口市嘉川	本間穎一
箱鏡台	一	三七	宇部市厚南	江本帰一
おはぐろ壺	一	三八	下関市安岡	井田春一
火のし	二	三九―一～二	大島郡大島町 熊本市	河本千代美 弥富忠夫
はさみ箱	一	四〇	下関市貝光	影山舒啓

(三) 裁縫

ミシン	一	四一	

(四) その他

みだれかご	一	四二	山口市嘉川	枝村靖
基本織布	一	四三	阿武郡福栄村	常永久子
結ばせ	一	四四	山口市嘉川	山本徳次
メガネ	一	四五		
指輪	一	四六		

二 食

(一) 貯蔵用具

柳樽	二	四七―一～二	山口市嘉川	秋本健三
一升樽	一	四八	山口市嘉川	秋本健三
二升樽	一	四九	下関市長府	宗近

油徳利	二	五〇―一～二	下関市安岡	有光熊由
醤油徳利	七	五一―一～七		
うんすけ	二	五二―一～二	山口市嘉川 下関市安岡	本間庄左ヱ門 有光熊由
飯櫃	三	五三―一～三	下関市安岡	有光熊由

(二) 炊事用具

米どき桶	一	五四		
泥はがま	一	五五	下関市川中	秋本和一
茶釜	二	五六―一～二	下関市安岡	千徳梧一
ねりものべら	一	五七	萩市	波多放彩
火吹き竹	二	五八―一～二	山口市	大力尚士
火消壺	一	五九		

そうら（わらたわし）	一	六〇	下関市川中	秋本和一

(三) 調理・調整用具

押しずし型	一	六一	萩市	波多放彩（蒐集）
切りずし型	一	六二	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
すし桶	一	六三	下関市安岡	有光熊由
パン切	一	六四	下関市長府	堀　哲三郎
豆腐箱	一	六五	下関市安岡	吉岡ハナ子
粉引き臼	二	六六―一～二	下関市安岡	有光熊由
だいがら	一	六七	下関市安岡	有光熊由
臼のわ	一	六八	下関市安岡	有光熊由
水車搗つぼ	一	六九	山口市嘉川	伊藤孝文

干物そうけ	一	七〇	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
ほて	一	七一	下関市川中	秋本和一

(四) 保存・加工用具

せいろう	一	七二	下関市安岡	有光熊由
油搾り	二	七三—一～二	下関市安岡	伊田孝一
螺絞の重石	一	七四	阿武郡阿武町	澄川徳寧

(五) 醸造・製造用具

試桶	二	七五—一～二	山口市嘉川	秋本健三
角桶	二	七六—一～二	山口市嘉川	秋本健三
硫酸びん	三	七七—一～三	下関市清末	石原魁
かすむしせいろう	一	七八	下関市安岡	有光熊由
しょうちゅうなべ	一	七九	下関市安岡	有光熊由

醤油のこしざる	三	八〇—一～三		

(六) 嗜好品用具

さかずき	十一	八一—一～十一	防府市大道 下関市清末	中山清次 石原魁
ぐいのみ	二	八二—一～二	防府市大道	中山清次
かん徳利（二合）	二	八三—一～二	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
かん徳利（三合）	二	八四—一～二	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
一升徳利	一〇	八五—一～一〇	山口市嘉川 下関市清末	本間庄左ヱ門 石原魁
ねんがら徳利（箱入）	一	八六	防府市大道	中山清次
甕	一	八七	防府市大道	光浦崇
煙草入れ	一	八八	山口市嘉川	山本徳次
きせる	一	八九	山口市嘉川	山本徳次

さげ煙草盆　一　九〇　防府市大道　中山清次

首長　一　九一　豊浦郡豊浦町　重本光

(七)　飲食器

くり盆　三　九二―一～三　下関市小月、下関市長府、宇部市厚南　縣光彰、堀哲三郎　江本帰一

グラス　八　九三―一～八

茶碗　七　九四―一～七　防府市大道　中山清次

皿　七　九五―一～七　防府市大道　中山清次

ゆとう　四　九六―一～四　山口市嘉川　宇部市厚南　本間庄左ェ門、本間穎一　江本帰一

膳　二　九七―一～二　山口市嘉川　秋本健三

箱膳　二　九八―一～二　山口市嘉川　秋本健三

箸　一　九九　吉敷郡小郡町　林靖

瓦のめしびつ　一　一〇〇　大島郡大島町　今田隆一

木のめしつぎ　一　一〇一

水筒　一　一〇二　宇部市　日野巌

三　住

(一)　家具・調度

自在鉤　六　一〇三―一～六　下関市吉見　山口市　津森操、安永つね子　重宗昭也

自在鉤花器(飛彈高山)　一　一〇四　山口市　土井弥太郎

錠　二　一〇五―一～二　山口市嘉川　山本徳次

庄屋箱　四　一〇六―一～四　山口市嘉川　吉敷郡小郡町　本間穎一　林靖

手箱　二　一〇七―一～二　下関市員光　防府市大道　景山舒啓　中山清次

鋼行李　一　一〇八　下関市員光　景山舒啓

信玄袋	一	一〇九	山口市平川	徳光　信
支那鞄	一	一一〇	下関市員光	景山舒啓
進物くぼり籠	二	一一一―一〜二	防府市大道	中山清次
魚籠	一	一一二		
魚箱	一	一一三		
手文庫	一	一一四	下関市員光	景山舒啓
本箱	一	一一五		
机	一	一一六		
あしあげ	一	一一七	萩市	波多放彩（蒐集）
鉄手燭	一	一一八	山口市嘉川	本間正男

手燭	三	一一九―一〜三	山口市嘉川	本間正男
カンテラ	五	一二〇―一〜五	下関市安岡、下関市川中、防府市大道	有光熊由、秋本和一光浦　崇
ことぼし	四	一二一―一〜四	下関市川中、山口市嘉川、下関市安岡徳山市	秋本和一、伊藤孝文有光熊由山田アサ子
弓張提灯	二	一二三―一〜二	下関市長府防府市大道	中村　茂中山清次
傘提灯	一	一二三	徳山市都濃	平原好郎
吊ランプ	四	一二四―一〜四	下関市安岡	林　義春
たんけい	四	一二五―一〜四	下関市員光、下関市安岡、山口市平川	景山舒啓、有光熊由、竹重為熊
ランプ油壺	一	一二六	宇部市厚南	江本帰一
掘ランプ	一	一二七	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
警戒灯	一	一二八	下関市長府	福永　力

提灯箱	三	一二九—一～	防府市大道	中山清次
円行燈	二	一三〇—一～	防府市大道	中山清次
		二	山口市平川	田中盛一
燭台	一	一三一	山口市嘉川	本間穎一
あずき（油き皿）	一	一三二	徳山市	吉村清
どうらん	三	一三三—一～	宇部市厚南	江本帰一
		三		
こえ松	一	一三四	下関市川中	秋本和一
五分芯	一	一三五	下関市長府	飴谷朝一
パンヤ	一	一三六	山口市嘉川	山本徳次
間屋枕	一	一三七	萩市	升屋
ござ枕	一	一三八	下関市長府	宗近文吉

(二) 寝具

船底枕	三	一三九—一～	山口市	野原満輔
		三		
蒔絵船底枕	一	一四〇	下関市長府	宗近文吉
箱枕	一	一四一	萩市	波多放彩（蒐集）
ゆたんぽ	一	一四二	山口市嘉川	本間圧左ヱ門
枕入れ	一	一四三		

(三) その他

扇子	一	一四四	山口市嘉川	山本徳治
蠅打ち	一	一四五	下関市川中	秋本和一
軍用鞄	一	一四六	下関市員光	景山舒啓
ほら貝	一	一四七	下関市員光	景山舒啓
本のつるべ	一	一四八	山口市嘉川	本間穎一

標札	二	一四九―一～二	下関市員光	景山舒啓
ひったくり	一	一五〇		
さこんた	一	一五一	下関市川中	秋本和一

Ⅱ 生産・生業

一 農耕

(一) 耕作用具

平鍬	一	一五二	下関市安岡	有光熊由
沼田鍬	一	一五三		
琉球鍬	四	一五四―一～四	宇部市	日野　巌（蒐集）
石工鍬	一	一五五		
大鍬	二	一五六―一～二	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
大鍬がしら	一	一五七	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
風呂鍬	三	一五八―一～三	下関市川中 阿武郡	秋本和一 小野良治
雁爪	一	一五九	下関市小月	丸岡懸二
四っ子熊手	二	一六〇―一～二		
四っ子鍬	四	一六一―一～四	山口市嘉川 下関市長府町	本間庄左ヱ門 磯崎　司、中村　茂
麦のどろかけ	三	一六二―一～三	山口市嘉川	本間穎一
二つ子	一	一六三	山口市嘉川 宇部市	本間庄左ヱ門 日野　巌
豆かくし	一	一六四	大島郡	佐村知也
溝上げ鍬	一	一六五		
長床犁	三	一六六―一～三	阿武郡阿武町	倉増忠明

反用犁	一	一六七	美祢市伊佐	篠田彦蔵
短床犁	五	一六八―一～五	下関市安岡	有光熊由
持立犁	二	一六九―一～二		
カルチベーター	一	一七〇	防府市大道	中山清次
飛行機馬鍬	一	一七一	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
ふり馬鍬	四	一七二―一～四	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
水田ハロー	一	一七三	防府市大道	中山清次
畜力溝上げ機	一	一七四		
播種機	一	一七五	山口市嘉川	本間穎一
水車（二人用）	一	一七六	岩国市	

水車（二人用）	一	一七七	防府市大道	中山清次（蒐集）
田植定規	六	一七八―一～六	下関市安岡 山口市嘉川	林　義春 本間穎一、本間庄左ヱ門
田下駄	三	一七九―一～三	山口市 防府市大道 美祢市伊佐	土井彌太郎（蒐集） 光浦　崇 篠田彦蔵
田植綱	一	一八〇		
種籾貯蔵俵	一	一八一	下関市川中	秋本和一
たねぶた	一	一八二	下関市川中	秋本和一
のうばせ（苗たばね）	一	一八三	下関市川中	秋本和一
しゅろ綱	一	一八四		
除草機（八反ずり）	四	一八五―一～四	山口市嘉川 下関市安岡	本間庄左ヱ門 林　義春
除草機（田打車）	八	一八六―一～八	下関市安岡、大島郡	林　義春、佐村知也

(二) 管理用具

油さし	三	一八七―一～	下関市川中	秋本和一
肥桶の緒	一	一八八	下関市川中	秋本和一
下木縄	一	一八九	下関市川中	秋本和一

(三) 収穫・調整用具

稲刈機	一	一九〇	山口市嘉川	本間穎一
稲刈り鎌	一	一九一	下関市長府	堀　哲三郎
草刈り鎌	一	一九二	下関市長府	堀　哲三郎
のこ鎌	一	一九三	下関市長府	堀　哲三郎
うらつがい	一	一九四	下関市川中	秋本和一
おおこ（ろくしゃく）	二	一九五―一～二	下関市小月	丸岡慧二
おおこ	一	一九六	下関市小月	丸岡慧二
棒ぶり	八	一九七―一～八	山口市平川	竹重為熊
豆ごき	一	一九八		
竹せんば	一	一九九		
鉄せんば	四	二〇〇―一～四	下関市長府、下関市安岡、山口市嘉川	磯崎　司、有光熊由 本間庄左ヱ門
回転脱穀機	一	二〇一	下関市安岡	有光熊由
麦摺機	一	二〇二	山口市嘉川	本間穎一
土臼	二	二〇三―一～二	下関市長府 下関市安岡	磯崎　司 林　義春
つき臼	二	二〇四―一～二	下関市安岡	有光熊由
きね	一	二〇五		
土臼のかせ	一	二〇六		

ほた円（木製）	一	二〇七	下関市小月	縣光 彰
親指円	一	二〇八	山口市嘉川	伊藤孝文
千石・万石どうし	四	二〇九―一～四	下関市安岡	有光熊由
千石・万石どうしの附属品	一	二一〇	下関市安岡	有光熊由
唐箕	一	二一一	山口市小鯖	重宗昭也
かずらとうし	一	二一二		
箕	二	二一三―一～二	下関市安岡 山口市嘉川	有光熊由 本間穎一
俵しめ	六	二一四―一～六	下関市安岡 山口市嘉川	有光熊由 本間庄左ヱ門、本間穎一
万力	一	二一五		
竹かご漏斗	三	二一六―一～三	山口市嘉川	本間庄左ヱ門

斗桶	一	二一七	下関市川中	松井 稔
綿つみかご	一	二一八		
さん俵	一	二一九	下関市川中	秋本和一
ふるい粉どうし	一	二二〇	防府市大道	中山清次
よこざし	一	二二一	下関市安岡	有光熊由
むしろ	一	二二二	防府市大道	中山清次
かます	一	二二三	下関市安岡	有光熊由
ほうき（むしろ用）	一	二二四		

(四) 儀礼用具

虫追い札	五	二二五―一～五	萩市	波多放彩（蒐集）

(五) その他

ぞうりつくり	一	二二六	下関市安岡	有光熊由

縄　一　二二七
労働たび製作型　一　二二八　阿武郡阿武町　上村定雄
よころ　一　二二九
こませ　二　二三〇―一～　下関市小月　丸岡憲二
二
紐かけ　一　二三一
製筵機　一　二三二　防府市大道　中山清次
製筵機のこて　一　二三三　下関市安岡　有光熊由
わらのそぐり　一　二三四　下関市安岡　有光熊由
つつろ　一　二三五　山口市嘉川　本間庄左ヱ門
蓮の実　二五　二三六―一～　東京都　木塚節雄
二五
しゅろの皮　一　二三七
背中あて　一　二三八
たご　二　二三九―一～　防府市大道　中山清次
二

二　山　樵

(一)　山樵用具　大　鋸　二　二四〇―一～
二
なた鎌　一　二四一
竹きりなた　一　二四二

三　蚕　蚕

(一)　飼育用具　蚕　座　八　二四三―一～　徳山市長穂　吉本佳作
八　山口市　土井彌太郎
蚕座架　一　二四四　山口市嘉川　片山浩太郎

除沙	二	二四五—一～二	山口市	土井彌太郎
			徳山市長穂	吉本佳作
蚕のまぶし作製機	一	二四六	徳山市	吉村清
羽箒	一	二四七	下関市長府	堀哲三郎
まゆのけばとり	一	二四八	徳山市	吉村清
桑切り庖丁	一	二四九		

(二) 収穫・処理用具

まゆあげ	三	二五〇—一～三	山口市平川	田中盛一
まゆあげの七輪	一	二五一	山口市平川	田中盛一
まゆあげの杓子	一	二五二	山口市平川	田中盛一

四 畜産

(一) 飼育用具

牛馬の口籠	一	二五三	山口市平川	杉山
牛馬用の口網	一	二五四		
馬の沓	二	二五五—一～二		
牛の沓	一	二五六	下関市安岡	有光熊由
じょうず（頸枠）	一	二五七	下関市安岡	有光熊由
小鞍	一	二五八	下関市安岡	有光熊由
馬の引き鞍	二	二五九—一～二	山口市嘉川	本間庄左ヱ門
小荷駄鞍	四	二六〇—一～四	下関市安岡、下関市川中、山口市平川	有光熊由、秋本和一 田中隆顕
乗馬鞍	二	二六一—一～二	山口市平川	田中忠通
洋鞍	二	二六二—一～二	山口市嘉川	本間穎一
じょうず用引き綱	一	二六三	下関市安岡 下関市川中	有光熊由 秋本和一

さるお（ねり、とりくび）	一	二六四	下関市安岡	有光熊由
屑　綯	一	二六五		
たなお	一	二六六	下関市川中	秋本和一
曳き紐	一	二六七	山口市平川	竹重為熊
せなすけ	一	二六八	下関市川中	秋本和一
馬ぞりの鈴	一	二六九	下関市長府	堀　哲三郎
わら切り	一	二七〇	下関市安岡	有光熊由
大豆稭切り	一	二七一	宇部市厚南	江本帰一
ほおばり	一	二七二	山口市平川	田中隆顕
むながい	一	二七三	下関市川中	秋本和一
しりがい	一	二七四	下関市川中	秋本和一
馬のあぶみ	一	二七五		

五　染・織

(一)　製糸用具

糸わく	二	二七六―一～二一	下関市小月、吉敷郡阿知須町、宇部市厚南、阿武郡	丸岡懋二、片山浩太郎 江本帰一 木村タキ
筬わくおよび筬	一	二七七	阿武郡阿武町	小野良治
なげひ	四	二七八―一～四	下関市安岡	林　義春
坐繰り	一〇	二七九―一～一〇	徳山市都濃 吉敷郡阿知須町	吉本佳作 片山浩太郎
繅糸取り機	一	二八〇		
綿繰り機	三	二八一―一～三	下関市川中 下関市安岡	松井　稔 中村吟平、林　義春
糸操車	四	二八二―一～四	山口市嘉川、美祢市伊佐 山口市平川	本間正男、篠田彦蔵 大野信彦、田中盛一

かすり座	一	二八三	下関市安岡	林　義春
高　機	二	二八四―一～二	阿武郡阿武町 下関市安岡	小野良治 林　義春
高機ひ	三	二八五―一～三	山口市嘉川	枝村　靖
ひとり	一	二八六	下関市安岡	林　義春
はたくさ	二	二八七―一～二	下関市安岡	林　義春
りゅうご	二	二八八―一～二	下関市安岡	安田鎌彦、林　義春
すいし	一	二八九	下関市安岡	林　義春
筬	一六	二九〇―一～一六	下関市安岡	有光熊由
あげ機	一〇	二九一―一～一〇	下関市安岡	林　義春
紐打ち	一	二九二	山口市平川	田中权吉

へいた	三	二九三―一～三	下関市川中 下関市小月	松井　稔 平田雅雄
うつひ	一	二九四	下関市川中 下関市安岡	松井　稔 林　義春
ひゃくしょう	一	二九五	下関市川中	松井　稔
座ばたおさ	二	二九六―一～二		
あ　ぜ	一	二九七	下関市安岡	有光熊由
(二) 繊維各種				
繊糸いろいろ	四	二九八―一～四	阿武郡阿武町	小野良治
はたし	一	二九九	下関市安岡	有光熊由
六　製　紙				
(一) 製紙用具				
漉紙槽	一	三〇〇	阿武郡田万川町	
槌はん機	一	三〇一	阿武郡田万川町	

漉形	四	三〇二―一～四	
紗	一	三〇三	
紙型	一	三〇四	
紙切りあて板	二	三〇五―一～二	阿武郡田万川町
紙切り庖丁	一	三〇六	徳山市都濃 河野　明
乾燥機	一	三〇七	阿武郡田万川町
紙ばきほうき	一	三〇八	
紙漉桶	二	三〇九―一～二	阿武郡田万川町
こうぞ煮釜	一	三一〇	阿武郡田万川町
(四)原料			
こうぞう	一	三一一	山口市嘉川 本間穎一
(三)製品			
鹿野漉半紙	一	三一二	徳山市須々万 平原好郎
鹿野漉障子	一	三一三	徳山市須々万 平原好郎
八諸職			
手かぎ	一	三一四	下関市小月 高橋渡志
そくいべら	一	三一五	
かすがい	一	三一六	
ふいご	一	三一七	
靴のうら打ち	一	三一八	下関市長府 錦　哲三郎
ヤートコ石	一	三一九	
砂利かき	一	三二〇	

泥たたき	一	三二二	
畳ふち糸	一	三二三	下関市長府　堀　哲三郎

Ⅲ 交通・運輸

一 運搬

(一) 運搬具　負子	二	三二三—一～二	山口市　土井彌太郎（蒐集）
もっこう	一	三二四	下関市安岡　有光熊由
車力の輪	一	三二五	
一輪車の輪	一	三二六	

Ⅳ 交　易

一 計算・計量

(一) 計算・計量具　算盤	二	三二七—一～二	阿武郡阿東町　下関市長府　阿部　堀　哲三郎
算盤入れ	一	三二八	阿武郡阿東町　阿部
小秤	一	三二九	宇部市厚南　江本帰一
天秤	一	三三〇	山口市嘉川　本間穎一

二 鑑札・看板

(一) 鑑札　鑑札	一	三三一	山口市嘉川　山本徳次

三 証書・手形・藩札類

(一) 証書・手形　米札	四	三三二—一～四	下関市川中　山口市嘉川　秋本和一　本間穎一
(二) 藩札　藩札	六	三三三—一～六	山口市嘉川　本間穎一
(三) 貨幣　寛永通宝	二	三三四—一～二	下関市長府、下関市川中、萩市　藏永　猛、秋本和一、野村男次

北宋銭	一	三三五	萩市	野村男次
文久永宝	一	三三六	萩市	野村男次
福建通宝	一	三三七	下関市川中	秋本和一
常平通宝	一	三三八	下関市川中	秋本和一
光緒通宝	一	三三九	下関市川中	秋本和一
壱分銅貨	一	三四〇	下関市川中	秋本和一
一角白貨	一	三四一	下関市川中	秋本和一
小粒	一	三四二	山口市嘉川	山本徳次
一銭白貨	一	三四三	下関市川中	秋本和一
五厘銅貨	一	三四四	下関市川中	秋本和一

一銭銅貨	一一	三四五—一〜一一	下関市長府 下関市川中、萩市	藏永　猛、堀　哲三郎 秋本和一、野村男次
二銭銅貨	四	三四六—一〜四	下関市長府 下関市川中	藏永　猛 秋本和一
五銭白銅貨	五	三四七—一〜五	下関市川中、萩市	秋本和一、野村男次
五銭白貨	一	三四八	下関市川中	秋本和一
拾銭白貨	一	三四九	萩市	野村男次
拾銭白銅貨	五	三五〇—一〜五	萩市	野村男次
拾銭穴貨	一	三五一	下関市清末	石原　魁
拾銭銀貨	一	三五二	下関市川中	秋本和一
二拾銭銀貨	一	三五三	下関市川中	秋本和一
五拾銭硬貨	四	三五四—一〜四	下関市川中 下関市清末、萩市	秋本和一 石原　魁、野村男次

一円白銅	一	三五五	下関市長府　藏永　猛
一円硬貨	一	三五六	下関市川中　秋本和一
五円硬貨	二	三五七―一～二	下関市長府　藏永　猛
五銭札	一	三五八	下関市川中　秋本和一
拾銭札	三	三五九―一～三	宇部市　日野　巌
五拾銭札	七	三六〇―一～七	下関市川中　秋本和一
			宇部市　日野　巌
一円札	二	三六一―一～二	下関市川中　秋本和一
			宇部市　日野　巌
ふなわ銭	一	三六二	下関市長府　堀　哲三郎
五円札	一	三六三	下関市川中　秋本和一
鉄　銭	一	三六四	山口市嘉川　本間穎一

V　社会生活

一　防　災

(一)　防災用具　龍吐水	五	三六五―一～五	山口市嘉川　本間穎一 阿武郡田万川町　沢田 下関市川中　岩谷治助

二　家じるし・印判類

(一)　印　判　印　形	一	三六六	吉敷郡小郡、山口市嘉川　林　靖、山本徳次
花押判	一	三六七	下関市長府　堀　哲三郎

三　その他

麻ひも	二	三六八―一～二	山口市嘉川　本間穎一
渋　紙	一	三六九	宇部市厚南　江本帰一
こより（紙捻）	一	三七〇	下関市長府　堀　哲三郎

(三)国婦人会略章　一　三七一　下関市員光　景山舒啓

Ⅵ 信仰

一 神事・法会等

(一) 神体・偶像　ほてい像　一　三七二　萩市　波多放彩（蒐集）

(二) 神事・法会用具　ざぐ　一　三七三　下関市長府　堀哲三郎

香　一　三七四　宇部市　日野巌

いのこづち　一　三七五　下関市川中　秋本和一

申緒　二　三七六―一～二　大津郡油谷町　高山章介

(三) 神札・護符類　守護札　七　三七七―一～七　山口市嘉川　本間穎一

氏子札　八三　三七八―一～八三　吉敷郡小郡町、下関市員光、山口市嘉川　林靖、景山舒啓　本間穎一

Ⅶ 民俗知識

一 教育

(一) 教育施設用具　やたて　一　三七九　山口市嘉川　山本徳次

朱墨　一　三八〇　山口市嘉川　山本徳次

二 医療

(一) 医療・保健具　やげん　一　三八一　下関市員光　景山舒啓

丸薬製具　一　三八二　山口市嘉川　枝村靖

薬秤　一　三八三　下関市長府　藏永猛

三 暦・時計

(一) 暦・時計用具　日時計　一　三八四　阿武郡阿武町　佐々木哲夫

Ⅷ 民俗芸能・娯楽・遊戯等

一 娯楽・遊戯

(一) 娯楽、遊戯具

はり子のとら	一	三八五	下関市長府	堀 哲三郎
レコード	三二	三八六―一～三二	阿武郡田万川町	
宝あわせの版本	一	三八七		
はじき鉄砲	一	三八八	下関市川中	秋本和一

Ⅺ 年中行事

一 各行事

(一) 各行事の用具

正月用かざり（わかざり）	二	三九九―一～二	下関市長府	堀 哲三郎
正月用かざり（宝ぶね）	二	四〇〇―一～二	下関市長府	堀 哲三郎
吹きぬけ	一	四〇一	山口市平川	田中盛一
とえ馬	三	四〇二―一～三	下関市川中	秋本和一

Ⅹ その他

一 書写

(一) 引札等

茶道其他竹製目録	二	四〇三―一～二	山口市嘉川	本間穎一
農機割払製約	一	四〇四	山口市嘉川	本間穎一
農機特約割引価格表	一	四〇五	山口市嘉川	本間穎一
農機製品特約規定	一	四〇六	山口市嘉川	本間穎一
回転脱穀機広告	一	四〇七	山口市嘉川	本間穎一
諸農機広告	一	四〇八	山口市嘉川	本間穎一

男女御入浴引札	一	四〇九	山口市嘉川	本間額一
売薬引札	一	四一〇	宇部市厚南	江本帰一
献立表	一	四一一	宇部市厚南	江本帰一
汽車売薬品発着広告	一	四一二	吉敷郡小郡町	林　靖
彫善発刊広告	一	四一三	吉敷郡小郡町	林　靖
新聞掲載禁告	一	四一四	吉敷郡小郡町	林　靖
白ういろう引札	一	四一五	山口市嘉川	本間額一
通札請元	一	四一六	宇部市厚南	江本帰一
靴製造引札 川口庄兵エ	一	四一七	宇部市厚南	江本帰一
売薬広告　杉野辰造	一	四一八	宇部市厚南	江本帰一

不可飲　愉快丸	一	四一九	宇部市厚南	江本帰一
対関堂				
愉快丸　対関堂	二	四二〇—一～二	宇部市厚南	江本帰一
鳥羽円引札	一	四二一	下関市井田	藏永楳吉
小間物雑貨引札	一	四二二	下関市井田	藏永楳吉
宿屋引札 防府三国屋	一	四二三	下関市井田	藏永楳吉
打物引札	一	四二四	下関市井田	藏永楳吉
養寿円引札 伊佐桃花堂	一	四二五	下関市井田	藏永楳吉
御参宮道中記	一	四二六	下関市員光	景山舒啓
鎌倉江島全図	一	四二七	下関市員光	景山舒啓
大和笠置寺絵図	一	四二八	下関市員光	景山舒啓

伊勢おんと　一　四二九　下関市員光　景山舒啓
日光案内　一　四三〇　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　一　四三一　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　尾上亀太郎　一　四三二　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　尾上多吉　一　四三三　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　嵐　米吉　一　四三四　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　尾上亀太郎　一　四三五　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　玉置清七　一　四三六　下関市員光　景山舒啓
芝居引札　嵐　米吉　一　四三七　下関市員光　景山舒啓
御塵引札　一　四三八　下関市員光　景山舒啓
歴史（菅公一千年祭記録）　一　四三九　山口市嘉川　本間正男
塩原温泉道標　一　四四〇　下関市員光　景山舒啓
精製藍定価改正広告　一　四四一　山口市嘉川　本間穎一
楽善会友慈恵金広告　一　四四二　山口市嘉川　本間穎一
摺附本広告　東京日々新聞附録　一　四四三　山口市嘉川　本間穎一
旅館料亭と土産物案内　附萩小唄　一　四四四　宇部市厚南　江本帰一
萩の観光及民謡と須佐湾図絵　一　四四五　萩市　波多放彩
芝居引札　小倉船頭町志摂舎　一　四四六　山口市嘉川　本間穎一
呉服太物蔵暮大安売広告　一　四四七　吉敷郡小郡町　林　靖
前知事原保太郎記念品寄贈報告書　一　四四八　山口市嘉川　本間穎一

浮服見積書	一	四四九	山口市嘉川	枝村　靖
(二)富・双六				
日本之義民図	一	四五〇	山口市嘉川	本間穎一
少女花物語双六	一	四五一	山口市嘉川	本間穎一
少女わらい話双六	一	四五二	山口市嘉川	本間穎一
新案女学双六	一	四五三	宇部市厚南	江本帰一
ふくひき札	一	四五四	下関市井田	藏永楳吉
(三)写真・絵はがき・地図等				
駒場学園記念碑絵はがき	六	四五五—一〜六	下関市長府	品川昌雄
信濃国善光寺略絵図	一	四五六	下関市員光	景山舒啓
地図並風俗プリント	一	四五七	下関市員光	景山舒啓
鎌倉総図江島金沢遠景	一	四五八	下関市員光	景山舒啓
日光両社名所全図	一	四五九	下関市員光	景山舒啓
吉野山勝景絵図	一	四六〇	下関市員光	景山舒啓
日光名所全覧絵図	一	四六一	下関市員光	景山舒啓
西南之役地域地名図	一	四六二	山口市嘉川	本間穎一
東京日々新聞附録				
資料写真	五〇	四六三—一〜五〇	徳山市都濃	平原好郎
資料写真	一	四六四	阿武郡阿武町	澄川徳寧
戦闘地図（明治三七年四月一七日毎日新聞附録）	一	四六五	宇部市厚南	江本帰一
山口県新地図全（明治三一年一〇月五日発行）	一	四六六	宇部市厚南	江本帰一
東京市全図（明治三六年一月一日東京日々新聞附録）	一	四六七	宇部市厚南	江本帰一
伊勢海及三河湾附近海図（水路部発行明治三六年五月二三日）	一	四六八	宇部市厚南	江本帰一

地図	一	四六九	萩市	波多放彩
刀剣番付	一	四七〇	阿武郡阿武町	市原正忠
福島中佐寄贈軍刀図	一	四七一	下関市員光	景山脊啓
家伝鑑定書	一	四七二	阿武郡阿武町	市原正忠
四 包紙袋・状袋・罫紙等 贈物包紙	五	四七三—一～五	山口市嘉川	本間穎一
藩札包紙	一	四七四	山口市嘉川	本間穎一
銀包紙	二	四七五	山口市嘉川	本間穎一
本結袋	二	四七六	下関市井田	藏永楳吉
茶用煎餅袋	一	四七七	吉敷郡小郡町	林靖
生菓子袋	一	四七八	吉敷郡小郡町	林靖
簞	一	四七九	吉敷郡小郡町	林靖
櫛袋	一	四八〇	宇部市厚南	江本帰一
御徳用仕立物入袋	一	四八一	下関市井田	藏永楳吉
国分煙草包紙	一	四八二	下関市川中	秋本和一
書簡袋	一	四八三	山口市嘉川	本間穎一
越後縮包紙	一	四八四	下関市井田	藏永楳吉
泉州槇尾寺御守	一	四八五	下関市井田	藏永楳吉
容袋三枚	一	四八六	山口市嘉川	本間穎一
新聞郵送帯封	一	四八七	山口市嘉川	本間穎一
明治初期状袋	一	四八八	山口市嘉川	本間穎一

明治初期状袋	一	四八九	山口市嘉川	本間穎一
〃	一	四九〇	山口市嘉川	本間穎一
明治初期状箋	一	四九一	山口市嘉川	本間穎一
明治初期巻封郵便	一	四九二	山口市嘉川	本間穎一
小区扱所罫紙	一	四九三	山口市嘉川	本間穎一
煙草包紙	一	四九四	山口市嘉川	本間穎一
菓子包紙	一	四九五	防府市大道	中山清次
書籍包紙	一	四九六	防府市大道	中山清次
包紙	一	四九七	山口市嘉川	本間穎一
(五) 碑文・拓本・正行公理髻墳碑文	一	四九八	下関市員光	景山舒啓

太宰府神社境内之図	一	四九九	山口市嘉川	本間穎一
山口県小地図	一	五〇〇	山口市嘉川	本間穎一
詩文稿	一	五〇一	宇部市厚南	江本帰一
徳川家康御真筆複製	一	五〇二	下関市員光	景山舒啓
小南公鏃の辞世	一	五〇三	下関市員光	景山舒啓
武人画讃	一	五〇四	下関市員光	景山舒啓
風俗画下絵	一	五〇五	下関市員光	景山舒啓
俳句　木版刷	一	五〇六	下関市員光	景山舒啓
短冊	五	五〇七―一～五	山口市嘉川	本間穎一
第二五回全国国立農水産関係大学長及学部長協議会参加者寄書	一	五〇八	山口市	土井彌太郎

揮毫（西山塾生力）	一	五〇九	防府市大道	中山清次
詩稿	一	五一〇	防府市大道	中山清次

(六) 諸状・地券・辞令等

天照皇大神宮永代大々神楽奉奏記録	一	五一一	宇部市厚南	江本帰一
守護符	五	五一二—一～五	下関市井田	藏永楳吉
天満宮梅御守符	一	五一三	下関市井田	藏永楳吉
剣難よけ御札	一	五一四	下関市井田	藏永楳吉
三種神祇大祓符	一	五一五	下関市井田	藏永楳吉
智鯉鮒大明神御守札	一	五一六	下関市井田	藏永楳吉
熱田大神宮御札	一	五一七	下関市井田	藏永楳吉
相位札	六	五一八	下関市井田	藏永楳吉
呪物	三	五一九—一～三	下関市井田	藏永楳吉
呪の覚	二	五二〇—一～二	下関市井田	藏永楳吉
祈祷札	五	五二一—一～五	下関市井田	藏永楳吉
狗留孫山御久米	一	五二二	下関市井田	藏永楳吉
出雲大社保存会会員証	一	五二三	宇部市厚南	江本帰一
出雲大社保存会　謝状	一	五二四	宇部市厚南	江本帰一
三上、よしの御符	四	五二五—一～四	下関市井田	藏永楳吉
暑邪除方御薬包紙及用書	一	五二六	下関市井田	藏永楳吉
谷汲山御札	一	五二七	下関市井田	藏永楳吉
上醍醐寺御札	一	五二八	下関市井田	藏永楳吉

清正公疫除御護	一	五三九	下関市井田	藏永楳吉
四国八十八ヶ所仏	一	五三〇	下関市井田	藏永楳吉
甘露法華万陀羅	一	五三一	下関市井田	藏永楳吉
水天宮御護	一	五三二	下関市員光	景山舒啓
御富世嘉	一	五三三	下関市員光	景山舒啓
疫病除御守護	一	五三四	下関市員光	景山舒啓
梅宮御祈願御札	一	五三五	下関市員光	景山舒啓
御守護札	一	五三六	下関市員光	景山舒啓
かんのんさま御護	一	五三七	下関市員光	景山舒啓
名札及包	一	五三八	下関市員光	景山舒啓

御祈願場産之札	一	五三九	下関市員光	景山舒啓
子安観世音諸符	一	五四〇	下関市員光	景山舒啓
売仕切	一	五四一	山口市嘉川	本間顕一
地券之証	一	五四二	萩市	波多放彩
地券	一	五四三	萩市	波多放彩
賞状	一	五四四	萩市	波多放彩
地券之證	一	五四五	萩市	波多放彩
諸求書 明治三八年頃	一	五四六	萩市	波多放彩
郡会議員選挙用紙	一	五四七	防府市大道	中山清次
嘉川屯所売買沙汰書	一	五四八	防府市大道	中山清次

山口県辞令	二	五四九―一～二	山口市嘉川	枝村　靖
明治三七年上半期利益配当金領収証	一	五五〇	宇部市厚南	江本帰一
商品券	一	五五一	山口市嘉川	本間穎一

(七) 切手・はがき・商品券等

第十一大区会議所状袋	一	五五二	山口市嘉川	本間穎一
帝国鉄道庁手荷物切符	一	五五三	宇部市厚南	江本帰一
電報送達紙	一	五五四	宇部市厚南	江本帰一
郵便はがき（二銭）	一	五五五	山口市嘉川	本間穎一
戸長送附状	一	五五六	宇部市厚南	江本帰一
戸長役場状袋	一	五五七	宇部市厚南	江本帰一
書簡袋	二	五五八―一～二	山口市嘉川	本間穎一
はがき（明治九年）	一	五五九	山口市嘉川	本間穎一
酒券	一	五六〇	山口市嘉川	秋本健三
明治八年頃書簡	三	五六一―一～三		
戦時中配求切符	一	五六二	萩市	波多放彩
地租割符切紙一束	一	五六三	防府市大道	中山清次
郵便はがき	一	五六四	防府市大道	中山清次

(八) おさげもの・黄紙・目録等

蔵米黄紙	一	五六五	山口市嘉川	本間穎一
大室恵目録	一	五六六	山口市嘉川	本間穎一
御切手米手形	一	五六七	山口市嘉川	本間穎一
切米手形	一	五六八	山口市嘉川	本間穎一

請米銀払手形	一	五六九	山口市嘉川　本間穎一
墨　紙	一	五七〇	山口市嘉川　本間穎一
米銀払切手	一	五七一	山口市嘉川　本間穎一
剪切紙員数物	一	五七二	吉敷郡小郡町　林　靖
印　鑑	一	五七三	阿武郡阿武町　市原正忠
朝書山大江日録	一	五七四	山口市嘉川　本間穎一
先大津宰判村勢一覧表	一	五七五	萩市　波多放彩
出稼人の心得書	一	五七六	萩市　波多放彩
病害虫専門家の筆蹟	二	五七七―一～二	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
病害虫関係の研究機関および学校・公共団体	一	五七八	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞

(九)　その他

農業および噴霧機関係資料	一	五七九	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
輸移植物の病害関係資料	一	五八〇	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
米および麦の病害関係資料	一	五八一	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
蔬菜および特用作物の病害関係資料	一	五八二	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
果樹類の病害関係資料	一	五八三	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
災害関係資料	一	五八四	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
作物の病害図写真資料	一	五八五	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
病菌の伝播関係写生絵資料	一	五八六	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
農作物の害虫関係資料	一	五八七	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞
故田中芳男氏筆蹟	一	五八八	島根県仁田郡横田町　卜蔵梅之丞

二 図書

(一) 総記・哲学・歴史	日本略史 下巻 外	一〇四	五八九—一〜一〇五		
(二) 社会科学	小学習字本（中等科第三級第四）外	四二七	五九〇—一〜四二八		
(三) 自然科学・工学・産業	家畜病理総論 外	四八	五九一—一〜四九		
(四) 芸術・語学・文学	浄瑠璃 園屋夕霧 写本 外	五三	五九二—一〜五四		
(五) 雑紙		三三	五九三—一〜三三		

三 煙草

(一) 煙草	皇室煙草	一	五九四	下関市長府	品川昌雄
	嚙煙草	一	五九五	米国	未中金吾
	葉巻煙草	三	五九六—一〜三	山口市	土井彌太郎

(二) 包か

日本	八八種類	一九八	五九七—一〜一九八	下関市長府 宇部市	品川昌雄 日野巌
中国	一四九種類	一五七	五九八—一〜一五七	下関市長府 宇部市	品川昌雄 日野巌
ソビエト連邦	三一種類	三一	五九九—一〜三一	下関市長府	品川昌雄
イギリス	三七種類	五九	六〇〇—一〜五九	下関市長府	品川昌雄
ドイツ	五種類	八	六〇一—一〜八	下関市長府	品川昌雄
フランス	四種類	五	六〇二—一〜五	下関市長府 宇部市	品川昌雄 日野巌
スイス	一種類	一	六〇三	下関市長府	品川昌雄
オランダ	二種類	二	六〇四—一〜二	下関市長府	品川昌雄
ベルギー	一種類	一	六〇五	下関市長府	品川昌雄
ギリシヤ	一種類	一	六〇六	下関市長府	品川昌雄

トルコ	一種類	一	六〇七	下関市長府	品川昌雄
エジプト	三一種類	三一	六〇八―一～	下関市長府	品川昌雄
			三一		
アメリカ	七四種類	七四	六〇九―一～	下関市長府	品川昌雄
			七四	宇部市	日野　巌
メキシコ	一種類	一	六一〇	下関市長府	品川昌雄
オーストラリア	五種類	五	六一一―一～	下関市長府	品川昌雄
			五		
ニュージーランド	一種類	一	六一二	下関市長府	品川昌雄

後　記

民俗資料目録が関係者各位のご盡力により公刊されたことを、山口大学農学部発展史の一石として意義づけたい。本資料蒐集の動機については、土井彌太郎教授により簡潔明快に序されている。しかし山口大学農学部が西日本、なかんずく山口県下における民俗資料蒐集に関する先駆的役割りを果しえたことは、土井彌太郎教授にすべて負うところであるとの断言してはあるまい。また同教授の思想と熱意に共鳴し協力を惜しまれなかった堀哲三郎翁の誠意も記録にとどめておかねばならぬ。

学部の性格上農具を中心としたこの民俗資料の保管、展示のもつ意義は、まず教育および研究上の資料に供するならば、瞬時にしてか、あるいは幾度と足をとどめるにつれてか、おのずと日本農民の叡知のすばらしさと、生きる糧を生産しつづけた農家の苦労の深さとを汲み取りうることにあろう。そしてあらためて農民・農業の社会的存在意義について、自問自答する者が必ずや続出することとなろう。さらに吾人は本資料の探究を通じ、農業の地域性について認識を深めるにちがいない。それぞれの地域に農学部が設置されているのも、農業のもつ地域性によるところが大きいのである。学問の正常な発展は地域的自主性なり独自性を確立かつ尊重することなくしてはありえないと考えるのである。山口大学農学部の学風は如何にあるべきやと、訪れるであろう心ある者き農学徒に対し、本資料は優しく問いかけるのではあるまいか。

しかし本学部の民俗資料は、その蒐集着手が学部創立後早々であるにもかかわらず、蒐集点数においてなお不十分である。また独立した資料館は未だ設置されることなく、管理、運営体制も極めて不十分である。この目録第一集の公刊を契機とし、先人の遺業に酬ゆるためにもさらに倍旧の努力を傾注しなければならぬ。

ただ最後に、この後記を綴くに当って強調しておきたい点は、何よりも資料を大切にすることであろう。資料の一

点、一点とその全てには農民の心がかよっている。さらには執念がこもっている。たとえば長沢ノ池の水車にしてもそうである。昭和四年の夏は旱天で、さすが周防第一の大池であった長沢ノ池も涸れて水車の使用を開始したが、資料として保管する水車はそのとき新調されたものだ。当時小学四年生の餓鬼大将であった私は夏休みのこととてあの現場にいたのであるが、「水がありますように『水』の字は心をこめて願いますよ」の声に無云で応えながら、力一杯筆を運ばれた村の長老の姿を無限の悲しみをもって想い出さずにはおられない。

それにつけても山口県下の各地から、雪深い集落、日照で蒸し暑い瀬戸内開作の農家など、農学部のためにと心よくご提供下さった方々の温情を忘れることは出来ない。

また資料の整備にご指導下さった平川の老農石川宮嗣さん、資料研究の面でご教示を賜った萩の波多放彩さんのご厚意に対して心から感謝の意を表したい。

ともあれ山口大学農学部の民俗資料は、無数の方々の善意の結晶であることを、敢て強調し結ぶものである。

昭和五十二年桃の佳節

山口大学農学部教授
中山清次

民俗資料目録

昭和五十二年三月

発行　山口大学農学部
山口市大字吉田一六七七の一

印刷　児玉印刷工業所
宇部市明神町三―四―三

学術資産継承事業調査票(集計票)　貴重書(和漢書)

項番	1、学術資産タイトル	2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	3、数量	4、保存場所	5、保存状態		6、目録の有無
					保存環境	保存状態	
1	大日本帝国憲法	官報号外1枚		総合図書館貴重書			貴重書目録
2	伊藤博文公修正憲法稿本		193丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
3	松平大和守日記(抄)			総合図書館貴重書			貴重書目録 若月紫蘭文庫目録
4	松平大和守日記(抄)	2冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 若月紫蘭文庫目録
5	明治三十八年本校学制変革ニ関スル往復文書	3巻		総合図書館貴重書			貴重書目録
6	両大樹御上洛昇平寛永行幸之圖			総合図書館貴重書			貴重書目録
7	千手千眼觀世音菩薩広大圓満無礙大悲心達喇呢経(西蔵文字)			総合図書館貴重書			貴重書目録
8	上田鳳陽先生遺墨			総合図書館貴重書			貴重書目録
9	上田鳳陽＊之内演説草稿			総合図書館貴重書			貴重書目録
10	大内義隆書状	1枚		総合図書館貴重書			
11	毛利輝元書状	3枚		総合図書館貴重書			
12	小早川隆景書状	1枚		総合図書館貴重書			

学術資産継承事業調査票(集計票)　貴重書(和漢書)

項番	1、学術資産タイトル	2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	3、数量	4、保存場所	5、保存状態		6、目録の有無
					保存環境	保存状態	
1	帳合之法	4冊	227丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
2	長防臣民合議書	1冊		総合図書館貴重書			貴重書目録
3	中右記	6冊		総合図書館貴重書			貴重書目録
4	銀行簿記精法	5冊	178丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
5	平家物語	18冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 明倫館和漢書目録
6	百花題詠	3冊	143丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
7	自由之理	6冊	190丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
8	日本音楽史(レコード)	10枚		総合図書館貴重書			貴重書目録 若月紫蘭文庫目録
9	日本耶蘇教会史	4冊	332丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
10	倭寇図巻	1巻		総合図書館貴重書			貴重書目録
11	俗文音訳	4冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
12	図絵宗彝	4冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録

学術資産継承事業調査票(集計票)　貴重書(洋書)

項番	1、学術資産タイトル	2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	3、数量	4、保存場所	5、保存状態		6、目録の有無
					保存環境	保存状態	
68	Machiavelli, Nicolo. Tutte le opere di Nicolo Machiavelli cittadino et secretario fiorentino, divise in V. Parti, et di nuevo con somma accuratezza ristampate. Geneva, A. P. Alverto, 1550. 1v.		351,114,304,158,170 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
96	Schaep, Jan Claesz. Bloem-Tuyntze. Amsterdam, Jan Riuwertsz, 1671. 1 v.		301 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
47	Grotii, Hogonis. De jure belli ac pacis libri tres, in quibus jus naturae & gentium, item juris publici praecipua explicantur. Editio nova. Amstelaedami, J. Blaev, 1663.		618p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
111	Vaughan, Rice. A discourse of coin and coinage; the first invention, use, matter, forms,proportions and differences, ancient & modern. London, Th. Dawks, 1675. 1v.		[9],248,[4]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
17	Child, Josiah. A treatise; wherein is demonstrated, … London, R. Boulter, 1681. 1v.		43p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
69	Magillans, Gabriel. A new history of China; containing a description of the most considerale particulars of that vast empire. London, T. Rewborough, 1688. 1v.		[17],[4],352p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
4	[Barbon, Nicholas] A discourse of trade, by N. B. London, T. Milbourn, 1690. 1v.		[8],92 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
64	Lawndes, William. A report containing and essay for the amendment of the silver coins. Loncon, C. Bill, 1695.		159 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

63	Lawndes, William. A report containing and essay for the amendment of the silver coins. Loncon, C. Bill, 1695.		159,125、204,[12],111 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
62	Locke, John. Some consideration of the consequences of the lawering of interest, and raising the value of money. 2nd ed. London, Chrichil, 1696. 1 v.		4,192,[14],112,24p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
3	Asgill, John. Several assertions proved, in order to create another species of money than gold and silver. (n. p.) 1696. 1v.		85p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
88	Pratt, Samuel. The regulating silver coin, made practicable and easie, to the government and subject. London, H. Bonwick, 1696. 1v.		125 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
26	[Davenet, Charles] Discourses on the public revenues, and on the trade of England. Pt. 1-2. London, J. Knapton, 1698.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
61	Le Comte, Louis. Memoirs and obesevations made in a late journey through the Empire of China; topographical, physical, mathematical, mechnical, natural, civil, and ecclesiastical. 3. ed. London, B. Tooke, 1699. 1 v.		[18], 517,[10]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
27	[Davenant, Charles] An essay upon the probable methods of making a people gainers in the balance of trade. London, J. Knapton, 1699. 1 v.		[16],312 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

25	[Davenant, Charles] A discourse upon grants and resumptions; showing houw our ancestors have proceeded with such ministers as have procured to themselves grans of the Crown-revenue. London. J. Knapton, 1700. 1v.		[16],448p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
10	Brewster, Francis. New essay's on trade. London, H. Walwyn, 1702. 1v.		[16],128p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
31	De Witt, John. The true interest and political maxims of the Republick of Holland and West-Friesland. London, Authority of the States, 1702. 1 v.		v-lvi,492 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
50	Hoadly, Benjamin. The original and institution of civil government, discuss'd. London, J. Knapton, 1710. 1v.		xiv,204,9 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
5	[Baston, Thomas] Thoughts o trade, and a publick spirit. London, 1716. 1v.		[14],212p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
57	King, Charles. The British merchant; or commerce preserv'd, Vol. 1-3. London, Darby, 1721.		3v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
71-72	[Mandevill, Bernard de.] The fable of the bees; or Private vices, publick benefits. 3rd ed. London, J. Tonson, 1723-1724.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
21	Considerations upon a proposal for lowering the interest of all the redeemable national debts to three per cent. Per ann. And thereby nabling the Parliament to give immediate ease to His Majesty's subjects, by redeeming such taxes as are most burdensome to the poor. London, J. Purser, 1737. 1v.		46p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

18	A collection of several statutes and clauses; now in force, relating the duties upon spirits, malt, candles, sope, callicoes, starch, and coffee, tea, and chocolate. Edinburgh, His Majesty's Printer, 1736.		549,93,[10]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
92	Pulteney, William. The case of the sinking fund, and the right if the public creditor to it confidered at large… London, H. Haines, 1735. 1v.		138,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
43	Gee, Joshua. The trade and navigation of Great-Britain considered. 3. ed. London, S. Buckley, 1731.		[24],164p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
93	Pulteney, William. Some considerations of the national debts, the sinking fund, and the state of publick credit; in a letter to a friend in the country. London, R. Franklin, 1729. 1v.		[2],99p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
75	Melon, Jean Francois. Essai politique sur le commerce. Amsterdam, F. Chancuion, 1742. 1v。		[15],464p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
60	Law, Lohn. Moneu an d trade consedered; wit h a proposal for supplyi ng The nation with mon ey. Glasgow, Foulis, 1 750. 1v.		226,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
14	Child, Josiah. A new discourse of trade. 4.ed. London, J. Hodges, 1751. 1v.		xlvi,260,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
29	Decker, Mathhew. Serious considerations on the several high duties whichi the nation in general, (as well as it's trade in particular) labours under… London, J. Palairet,		30.p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

52	Horsley. Serious considerations on the high duties examin's; address'd to Sir Mattew Decker. London, R. Wellington, 1744. 1v.		32p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
7	Belloni,Jerome. A dissertation on commerce. Tr. From the Italian of the celebrated Marquis Jerome Belloni. London, R. Manby, 1752. 1v.		xx,108p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
114	Wallace, R. A dissertation on the numbers of mankind in antient and modern times; in whichi the superior populousness of antiquity is maintained. Edingburgh, G. Hamilton, 1753. 1v.		iv,331p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
53	Hume, David. Political discourses. 2.ed. Edinburgh, R. Fleming, 1752.		[2],304p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
55	Journal oeconomique. Select essays on commere, mines, agriculture, fisheries, and other useful subjects. London, D. Wilson, 1754. 1 v.		4,iv,516,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
16	Child, Josiah. Traite sur le commerce et sur les avantages qui resultant de la reduction de l'interest de l'argent. Avec un petit traite contre l'usure, par Thomas Culpeper. Amsterdam, J. Neaulme, 1754. 1v.		xij,243p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
84	Petty, William. Several essays in political arithmetick. 4.ed. London, D. Browne, 1755. 1v.		iii,vi,184,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
11	[Bueke, Edward] A vindication of natural society; or a view of the miseries and evils arising to mankind from every species of artificial society. 2nd ed. London, R. Dodsley, 1757. 1v.		xiv,106 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

13	A compendium of the corn trade. London, J. Robinson, 1757. 1v.		[2],62p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
48	[Harris, Joseph] An essay upon money and coins. Pt. 1-2. London, G. Hawkins, 1757-1758. 1v.		2v. In 1.	総合図書館貴重書			貴重書目録
87	Postiethwayt, Malach. Great-Britain's true system. London, A. Millar, 1757. 1 v.		[7],cl,363p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
24	Dalrymple, John. An essay to wards a general history of feudal property in Great Britain. 3. ed. London, A. Millar, 1758. 1v.		vii,344p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
90	Les progres du commerce. Amsterdam, La Compagnie, 1761. 1v.		xii,228p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
42	[Galiani, Ferdinando] Dialogues gur le commerce des bleds. Londres, 1770. 1v.		[2],314 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
66	Mably, Gabiel Bonnot de. Doutes proposes aux philosophes economistes sur l'ordre naturel et essentiel des sucietes politiques. Paris, Nyon, 1768. 1v.		viij,316p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
1	Ameihon, Hubert Pascal. Histoire du commerce et de la navigation des Egytiens sous le regne des Ptolemees… Paris, Saillant, 1766. 1v.		xxiv,332,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
54	An impartial view of English agriculture, from permitting the exportation of corn, in the year 1663, to the present time. 2.ed. London, G. Kearsly, 1766. 1v.		26 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
113	[Voltaire] Dictionaire, philosophique, portatif. Londres, 1764. 1v.		viij,344 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

115	Young, Arthur. Political arithmetic; containing observations on the present state of Great Britain, and the principles of her policy in the encouragement of agriculture. London, W. Nicoll, 1774. 1v.		xii,[4]366,[2]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
108	Traite de la circulation et ducredit. Nouv. Ed. Amsterdam, M. M. Rey, 1773. 1v.		xxiv,432p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
51	[Holbach, Paul Henri Thyry d'] La politique naturelle: ou discours sur les vrais principes du gouvernement. T. 1-2. Londres, 1773. 1 v.		2 v. in 1	総合図書館貴重書			貴重書目録
93	Pulteneym William. Some considerations on the national debts, the sinking fund, and the state of publick credit; in a letter to a friend in the country. London, R. Franklin, 1729. 1v.		[2],99 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
5	[Baston, Thomas] Thoughts on trade, and a publick spirit. London, 1716. 1v.		[16],212p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
23	[Cunningham, Timothy] The history of our customs, aids, subsidies, national debts, and taxes; from William the conqueror, to the present year 1761. Pt. 1-4. London, G. Kearsly, 1761. 1 v.		4v in 1.	総合図書館貴重書			貴重書目録
104	Sully, Maximillien de Bethune, duc de. Memoires, ou oeconomies royales d'etat, domestiques, politiques & militaires de Henri le Grand. Tome 1-12. Amsterdam, La Compagne, 1725. 6v,		12v. in 6	総合図書館貴重書			貴重書目録

74	[Mandeville, Bernard de] La fable des abeilles, ou les fripons devenus honnetes gens; avec le commentaire, ou l'on prouve que les vices des particuliers tendent a l'avantage du public. Traduit de l'anglois sur la 6. ed. Tome 1-4. London, La Compagnie, 1740. 2 v.		4v. In 2	総合図書館貴重書			貴重書目録
109	Uztariz, Don Geronymo de. The theory and practice of commerce and maritime affairs. Tr. By John Kippax. Vol. 1-2. London, Rivington,		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
100	Society of Gentleman. A new complete dictionary of arts and sciences; comprehending all the branches of useful knowledge. V. 1-2. London, W. Owen, 1754. 2 v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
91	[Pufendorf, Samuel, Frieherr von.] Les devoirs de l'homme et ducitoyen. Traduits du Latin du Baron de Puffendorff, par Jean Barveyrac. Nouv. ed. T. 1-2. Amsterdam Arstee & Merkus. 1756.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
79	Montesquier, Charles Louis de Secondat. De l'estrpi des loix. Nouv. Ed. Tome 1-4. Londres, 1757. 4 v.		4 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
86	Postlethways, Malachy. Britain's commercial interest explained and improved. Vol. 1-2. London, D. Browne, 1757. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
32	Dictionnaire portatif de commerce. Tome 1-7. Copenhague, Philibert, 1761-1762. 7 v.		7v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

77	[Mirabeau, Victor Riquet, Marquis de.] +'ami des hommes, ou traite de la population. Nouv. Ed. Pt. 1-7. Avignon, 1759-1762. 7v.		7 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
6	Bell, John. Travels from St. Petersburg in Russia, to diverse parts of Asia. Vol. 1-2, Glasgow, Foulis、1763. 2v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
107	A tour through the whole island of Great Britain. 7. ed. Vol. 1-4. London, J. Rivington, 1769. 4 v.		4v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
59	[La Mettrie, Julien Offray de.] Oeuvres philosophiques. Nouv. Ed. Tome 1-2. Berlyn, 1764. 2 v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
41	[Faorbonnais, Veron de.] Principes et observations oeconomiques. Tome 1-2. Amsterdam, M. M. Rey, 1767. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
102	Steuart, James. An inquiry into the principles of political economy; being an essay on the science of domestic policy in free nations. Vol. 1-2. London, a. Milar, 1767. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
116	[Young, Arthur] Six months tour through the North of England; containing, an account of the present state of agriculture, manufactures and polilation, in several counties of this Kingdom. Vol. 1-4. London, W. Strahan, 1770. 4 v.		4v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
28	D'Avenant, Charles. The political and commercial works. Vol. 1-5. London, R. Horsfield, 1771. 5 v.		5 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

39	Ferriere, ClaudeJoseph de. Nouvelle traduction des institutes de l'Empereur Justinien. Nouv. Ed. Tome 1-6. Douay, J. F. Willerval, 1771. 6 v.		6 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
36	Elements de la politiques, ou recherche des vrais principes de l'economie sociale. Tome 1-6. Londores, 1773. 6 v.		6v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
40	Ferriere, Claude-Joseph de. Histoire du droit romain. Nouv. Ed. Douay, J. F. Willerval, 1771. 1 v.		[8],528p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
15	Child, Josiah. A new discoure of trade. New ed. London, Richardon, 1775. 1v.		[2],xxxix,224 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
8	[Bentham, Jeremy] A fragment on government; being an examination of what is delivered, on the subject of government in general. London, T. Payne, 1776. 1 v.		lvii,208,cccxxxvii52,16 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
89	Price, Richard. Observations on the nature of civil liberty, the principles of ogvernment, and the justice and policy of the war with America. 6. ed. London, T. Cadell, 1776. 1v.		[6]132 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
70	Mailla, Joseph-Anne-Marie de Moyriac de. Histoire generale de la Chine, ou annales de cet empire. Traduites du Tong-Kien-Kang-Mou, par le seu Pere Joseph-Anne-Marie de moyrac de Mailla. Tome 1-13. D. Pierres, 1777-1785. 13		13 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

33	Diderot, Denis. Encyclopedie; ou, Dictionaire raisonne des science des art et des metieres, par une societe de gens de lettres. Publie par M. Diderot et… par M. D'Alembert. Nouv. Ed. Tome 1-36 et planches tome 1-3. Geneve, Pellet, 1778-1779.		39v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
22	Coxe, William. Account of the Russian discoveries between Asia and America; to which are added, the conquest of Siberia, and the history of the transactions, and commerce between Russia and China. 2. ed. London, T. Cadell, 1780. 1 v.		xxiii,344,[13] p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
74	Mauvillon, J. Physiokratische Briefe an den Herrn Professor Dohm. Braunschweig, Waisenhaus, 1780. 1v.		400,[2] p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
76	Mrabaud. Systeme de la nature, ou des loix du monde physique & du mande moral. Nouv. Ed. Pt. 1-2. Londres, 1781. 2 v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
80	[Necker, Jacques] Collection complette de tous les ouvrages pour et contre M. Necker. Tome 1-3. 3 v.		3 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
34	[Dupont de Nemours, Pierre Samuel] Memoires sur la vie et les ouvrages de M. Turgot, ministre d'etat. Pt. 1-2. Philadelphie, 1782. 1v.		2v. in 1.	総合図書館貴重書			貴重書目録
30	[Demeunier, Jean-Nicolas] Encyclopedie methodique; economie politique et diplomatique… Tome 1-4. Paris, Panckoucke, 1784-1788. 8 v.		8 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

49	Helvetius, Claude Adrien. Oeuvres completes de M. Helvetius. Tome 107. Deux-Ponts, Sanson, 1784. 2 v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
112	Volney, Constantin Chasseboeuf. Voyage en Syrie et en Egypt; pendant . Les´annees 1783,1784. Tome 1-2. Paris, Volland, 1787. 2		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
20	[Condorce, Marie Jean antoine Nicolas Caritat, Marquis de.] Vie de Monsieur Turgot. Londres, 1786. 1 v.		[2],299 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
45	Grosier, A general description of China; containing the topography of the fifteen provinces which compose this vast empire… Tr. From the French of the Abbe Grosier. Vol. 1-2. London, J. Robinson, 1788. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
46	Grosier, A general description of China; containing the topography of the fifteen provinces which compose this vast empire… Tr. From the French of the Abbe Grosier. Vol. 1-2. London, J. Robinson, 1788. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
81	Necker, Jacques. De l'impotance des opinion religieuses. Londres, G. Regnault, 1788. 1 v.		544 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
103	Steuart, James. Recherche des principes de l'economie politique, ou essai sur la science de la police interieure des nations libres. Tome 1-5. Paris, Didot, 1789-1790. 5 v.		5 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
82	Ncker, Jacques. Sur l'administration de M. Necker, par luimene. (n. p.) 1791. 1 v.		502 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録

67	Mably, Gabriel Bonnot de. Oeuvres completes de l(abbe de Malby. Tome 1-13. Paris, Volland, 1792. 13 v.		13 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
95	Rochon, Voyage to Madagascar, and the East Indies; tr. From the French. London, J. Robinson, 1792. 1v.		[2],xlix475 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
99	Smith, Adam. The theory of moral sentiments. 7. ed. Vol. 1-2. London, A. Strahan, 1792. 2 v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
38	Ferguson, Adam. An essay on the history of civil society. 6. ed. London, T. Cadell, 1793. 1 v.		vii,468p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
83	Paine, Thomas. The rights of man; for the use and benefits of all mankind. London, Easton, 1795. 1 v.		vii,151,viii,88,32 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
98	Smith, Adam. Essays on philosophical subjects. London, T. Cadell, 1795. 1 v.		xcv,244 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
101	Stael-Holstein, Anne Louis Germaine (Necker), baronne de. De l'influence des passions sur le bonheur des individus et des nations. Lausanne, J. Mourer, 1796. 1v.		376p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
44	Godwin, William. The euquier; reflections on education, manners, and literature. Dublin, J. Moore, 1797. 1 v.		viii,480 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
110	Van Braam Houckgeest, Andre Everard. An authentic account of the embassy of the Dutch East-India Company, to the court of the Emperor of China, in the years 1794 and 1795. Tr. Of Moreau de Saint Mery. Vol. 1-2. London, R. Phillips, 1798. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

19	Condillac, Etienne Bonnot de. Oeuvres de Condillac. Tome 1-23. Paris, Houel, 1798. 23 v.		23 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
78	Moliere. Oeuvres de J. B. Poquelin de Moliere. Tome 1-8. Paris, Didot, 1799. 8 v.		8v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
94	Ricard, Samuel. Traite general du commerce. Tome 1-3. Paris, Laveaux, 1799. 3		3v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
58	Kirchere, D'Athanase. La chine; illustr's de plusieur monuments tant sacr'es que @rofaneset de quantite de recherches de la nature & l'art. Tr. F. s. Dalquie. Amsterdam, J. Jansson, 1670.		[12],367,[14] p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
85	Plinius Secundus, C. He historie of the world; commonly called the naturall historie of C. Plinius Secundus. Tr. By P. Holland. Tome 1-2. London, A. Islip,		[56],614,[36],[10], 632,[80] p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
97	Selden, John. Of the dominion, or ownership of the sea; writen at first in Latin, and entituled, Mareclausm, seu, De dominio maris, Tr. Bu Marchamont Nedham. London, W. DuGard, 1652. 1		[42],500, [10],37 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
12	Campbell, John. A political survey of British. Vol. 1-2. London, Richardson, 1774. 2 v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
35	[Dupre de Saint-Maur, Nicolas Francois] Essai sur les monnoies, ou reflexions sur le rapport entre l'argent et les denrees. Paris, J-B Coignard, 1746. 1 v.		xxj,[3]220,188 p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
106	Temple, William The works of Sir William Temple. Vol. 1-2. London, Churchill, 1720. 2 v.		2v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

105	Tatham, William. The political economy of inland navigation, irrigation and drainage; with thoughts on the multiplication of commercial resources; and on means of bettering the condition of mankind, by the construction of canals. London, R. Faulder, 1799. 1 v.		xvi,500,[3]p.	総合図書館貴重書			貴重書目録
37	Ferguson, Adam. Principles of moral and political science; being chiefly a retrospect of lectures delivered in the college of Edinburgh. Vol. 1-2. Edinburgh, A. Strahan, 1792. 2v.		2 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録
2	Anderson, Adam. An historical and chronological deduction of the origin of commerce, from the earliest accounts; containing an history of the great commercial interestw of the British Empire. Vol. 1, 3-4. London, J. Walter, 1878-1789.		3 v.	総合図書館貴重書			貴重書目録

学術資産継承事業調査票(集計票)　貴重書(和漢書)

項番	1、学術資産タイトル	2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	3、数量	4、保存場所	5、保存状態		6、目録の有無
					保存環境	保存状態	
1	文則	4冊	298丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
3	読書続録	4冊	181丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
4	読杜詩愚得	15冊	846丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
2	塩梅記		75丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
3	新刻蘇板元亨療馬集	6冊	274丁	総合図書館貴重書			貴重書目録
4	戯鴻堂法書						貴重書目録
5	淳化法帖	10冊		総合図書館貴重書			貴重書目録
6	十三経註＊	133冊		総合図書館貴重書			貴重書目録
7	華陰縣志						貴重書目録
8	快書	8冊	1087丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
9	新刊京本通俗演義全像百家公案全伝	3冊	255丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
10	見聞捜玉	4冊	269丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
11	絳帖			総合図書館貴重書			貴重書目録
12	洪儒談	2冊	122丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
13	古今女範	4冊	192丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
14	名家雑劇	10冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
15	新刻湖洲註釈弄丸判語談林	2冊	129丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
16	竜乗	10冊		総合図書館貴重書			貴重書目録
17	山東通志	20冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
18	青＊高議	6冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
19	重刊鮑氏戦国策	3冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 明倫館和漢書目録
20	重訂書經講義會編	4冊					貴重書目録
21	繍榻野史			総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
22	水陸路程	6冊	268丁	総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
23	雍録						貴重書目録

24	舌華録	3冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録
25	増広事吟料	4冊		総合図書館貴重書			貴重書目録 棲息堂文庫目録

学術資産継承事業調査票(集計票)　貴重書(洋書)

項番	1、学術資産タイトル	2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	3、数量	4、保存場所	5、保存状態		6、目録の有無
					保存環境	保存状態	
1	若月紫蘭文庫	浄瑠璃を中心とした近世演劇関係資料。 若月保治(号　紫蘭)(1879-1962)山口県防府市出身。もと山口大学文理学部非常勤講師、古浄瑠璃の研究家、個人筆写の写本(松平大和守日記抄など)、江戸時代の刊本、浄瑠璃関係の写真等、得がたき資料を見ることができる。 昭和27年寄贈受入	和書　714冊 洋書　9冊 レコード　10枚	総合図書館			「山口大学附属図書館所蔵若月紫蘭文庫目録」(昭36)
2	赤松文庫	社会学・社会宗教学関係 赤松智城(1886-1960)山口県徳山氏出身。もと山口大学文理学部教授、社会学者、宗教家。 昭和29年寄贈受入	和書　592冊 洋書1,649冊	総合図書館			[山口大学文理学部赤松文庫目録」(昭29)謄写版
3	棲息堂文庫	徳山版毛利家収蔵の和漢書・写本等 毛利就挙氏より寄贈。棲息堂は、旧徳山版毛利候の読書室の名称。毛利元次(1667-1719)以来膨大で有用な図書が集められていた。明治29年前本万余冊が宮内省に献納されている。 本文子は昭和42年徳山毛利家より、残存の資料を寄贈されたものであり、善本が見られる。	8,116冊	総合図書館			「山口大学附属図書館所蔵棲息堂文庫目録」(1986)
4	日田文庫	哲学、倫理、心理、教育等に関する専門書。 日田権一(1877-1966)山口県宇部市出身。 元奈良女子高等師範学校長、教育者。 海外で直接求められた欧米各国の教育関係の専門書、教育法規および報告書は諸外国の教育制度を調査研究する者に貴重である。 昭和36年寄贈受入。	和書2,016冊 洋書1,157冊	総合図書館			「山口大学教育学部日田文庫目録」(昭37)
5	国吉文庫	交通論、経済学関係図書その他。 国吉省三(1891-1973)山口県宇部市出身。 元山口高等商業学校教授、山口大学経済学部非常勤講師、船木鉄道株式会社社長。 主として交通論の講義を担当、山口高商教授時代の大正15年から昭和3年にかけて、在外研究員として英独仏米に留学し、海外で直接求められた図書も多く含まれている。 昭和50年9月寄贈受入。	和書3,577冊 洋書1,151冊	総合図書館			

6	林家文書	農政経済資料・大庄屋文書。 林靖氏より寄贈。 林氏は、山口県小郡町二保津の旧家、延宝年間より維新廃藩に至る約190年間庄屋および大庄屋を勤む。 昭和35年寄贈受入。	4,887点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集に収録
7	蔵永家文書	庄屋文書。 蔵永楳吉氏より寄贈。 蔵永氏は、山口県下関市大字井田町の旧家。 代々給領庄屋。 蔵庄屋と比較して給領主との関係に特殊な資料を見ることが出来る。 昭和33年寄贈受入。	782点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集に収録
8	景山家文書	明治資料（地方の政治経済・軍隊） 景山舒啓氏より寄贈。 景山氏は、山口県下関市大字員光町の旧家。 明治・大正の村長時代の資料が多い。 昭和33年寄贈受入。	939点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集に収録
9	山根家文書	経書、暦本、詩文、定法学、先例技書等。 山根信一郎氏より寄贈。 山根氏は、山口県萩市の旧家。毛利家譜代の士として累世藩の勘定方、郡方、代官、奉行を勤めた。	569点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集に収録
10	日野教授収集文書	明治初期農村資料。 日野巌氏より寄贈。 山口大学農学部教授日野巌氏収集のもので、主として山口県防府市富海町の農村資料であるが、家蔵の日野吉輔が東京山林学校在学中の筆記本は当時を知る好資料である。 昭和35年寄贈受入。	463点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第1集に収録
11	本間家文書	大庄屋文書。 本間顕一氏より寄贈。 本間氏は、山口県嘉川の旧家である。代々庄屋座、大庄屋、大宰料、大頭等を勤め、古くは宝永2年（1705）嘉川村庄屋本間正左衛門の文書も見られる。特に幕末明治の動乱変革期の非常情態、明治の急進的推移、庶民生活の実情を物語る県下屈指の資料として、学術的価値の高いものとされている。 昭和36年寄贈受入。	3,996点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集に収録

12	江本家文書	明治資料・地方の経済資料その他。 江本帰一氏より寄贈。 江本家は、山口県宇部市大字妻崎に来住した士分の家統である。 文政以来、地方指導者として代々地方自治に携わっていた。昭和36年寄贈受入。	1,821点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集に一部収録
13	中山家文書	西山塾および大楽源太郎資料・庄内文書その他。 中山清次氏より寄贈。 中山家は、山口県防府市大道上りの旧家で、庄屋畔頭、給庄屋等を勤めた。 維新の志士「大楽源太郎」関係資料約200点が含まれている。	513点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集に収録
14	枝村家文書	地方土木に関する資料、医学その他。 枝村靖氏より寄贈。 山口県厚狭村出身である。主として明治初期官吏だった枝村友吉およびその子時太郎（医師）の収書である。 先代友吉の文書の中には、西洋風巻筒煙草について外国人エデロセルに推問し、起業化を考えた珍しい記録もある。 昭和26年寄贈受入。	484点	総合図書館			「山口大学農学部所蔵　庶民史料目録」第2集に一部収録
15	旧徳山海軍燃料廠移管図書	主として化学関係図書。 旧徳山海軍燃料廠が所蔵していた機械、化学、自然科学に関する図書、和洋雑誌など、昭和35年に寄贈されたものである。 この中には“Chem. Abstr.”“J. Am. Chem. Soc.”“Ber. deut. Chem. Ges.”などが含まれている。	5,471冊				
16	杉山記念文庫	解剖学を中心とする、組織学、細胞学等関連分野の図書。 杉山九一：昭和20年1月から昭和44年3月まで23年間、山口県立医学専門学校、山口県立医科大学、山口大学医学部の講師として解剖学の講義と実習を担当。 昭和44年11月7日永眠。その金遺産が医学部後援会に寄贈され、医学部後援会は、生前、同氏が医学生の解剖学の教育に心血を注がれた業績を記念して、杉山記念文庫を設置し、その遺志に報いることとなった。 文庫は、肉眼解剖学・組織学・細胞学を主体とする和・洋書からなり、毎年関係の新刊図書が追加される。 昭和45年から寄贈受入。	365冊	医学部分館			

17	旧山口高等(商業)学校蔵和古書図書						
18	旧山口高等(商業)学校蔵漢籍資料						
19	旧山口高等(商業)学校蔵洋書貴重図書						
20	仁保関係資料(？)						
21	山口大学関係資料						

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　大学情報機構　埋蔵文化財資料館

1、学術資産タイトル	山口大学構内遺跡関連資料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	①山口大学構内遺跡（吉田構内（吉田遺跡）・白石構内（白石遺跡）・小串構内 （山口大学医学部構内遺跡）・常盤構内（山口大学工学部構内遺跡）・光構内 （御手洗遺跡・月待山遺跡）から、出土した遺物及び図面、写真フィルムなどの調査関連資料 ②山口大学吉田遺跡調査団の調査による資料 　上記の資料は、山口県教育委員会から整理・研究等のため必要があると認められて保管している資料である。また、各構内の周辺における地域の歴史を解明する重要な資料であり、墨書土器など学術的価値の極めて高い資料も含まれている。これらの資料は埋蔵文化財資料館での展示・公開を通して、学内授業における教材として活用されているばかりでなく、地域においても小学校・一般等を対象とした地域の歴史を学ぶ資料として有効に活用されている。
3、数量	およそ540箱（長さ60×幅40×高さ15cmのコンテナで換算）
4、保存場所	埋蔵文化財資料館・教育学部数理情報コース実習室
5、保存状態	【保存環境】 埋蔵文化財資料館の収蔵庫に保管しているほか、仮設プレハブ・借用している教育学部数理情報コース実習室に仮置きしている。温度・湿度管理はできておらず、主に長さ60×幅40×高さ15cmのコンテナに収納して保管している。木製品の一部は湿度管理のできるドライケースに保管している。
	【保存状態】 土器については、接合、復元に使用した接着剤、石膏の劣化が進行している。 鉄製品については、ほとんど保存処理を施していないこともあり、劣化が進行している。主要な木製品については、保存処理を施しているが、一部について薬剤が剥落するなどの劣化が進行している。調査記録写真は、一部のもので退色・劣化が顕著である。
6、目録の有無	山口大学埋蔵文化財資料館編　『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅰ～ⅩⅣ・ ⅩⅥ・ⅩⅦ』1982・1985～1995、2000、2004年 山口大学埋蔵文化財資料館編　『山口大学埋蔵文化財資料館年報』2005

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

学術資産継承事業調査票（個票）

所属部局　大学情報機構　埋蔵文化財資料館

1、学術資産タイトル	山口県内遺跡の考古資料
2、対象資産の概要 及び継承保存の必要性	①山口大学島田川遺跡学術調査団の調査による考古資料 1950～1953年に発掘調査の行われた周南市天王、岡山遺跡等における弥生～古墳時代の考古資料 ②そのほか山口県内遺跡の考古資料 主に本学名誉教授小野忠凞氏が調査した遺跡の考古資料 山口県の歴史を解明する重要な資料であり、弥生土器の完形品、分銅形土製品など学術的価値の極めて高い資料も含まれている。これらの資料は埋蔵文化財資料館での展示・公開を通して、学内授業における教材として活用されているばかりでなく、地域においても小学校・一般等を対象とした地域の歴史を学ぶ資料として有効に活用されている。
3、数量	およそ250箱（長さ60×幅40×高さ15cmのコンテナで換算）
4、保存場所	埋蔵文化財資料館・教育学部数理情報コース実習室
5、保存状態	【保存環境】 埋蔵文化財資料館の収蔵庫に保管しているほか、仮設プレハブ・借用している教育学部数理情報コース実習室に仮置きしている。温度・湿度管理はできておらず、主に長さ60×幅40×高さ15cmのコンテナに収納して保管している。
	【保存状態】 土器については、接合、復元に使用した接着剤、石膏の劣化が進行している。 鉄製品については、ほとんど保存処理を施していないこともあり、劣化が進行している。調査記録写真は、一部のもので退色・劣化が顕著である。
6、目録の有無	山口大学埋蔵文化財資料館編 『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅴ』1986年

*記述欄のスペースが不足する場合は枠を拡げて記述してください。
*回答先：情報環境部情報企画課総務係　li310@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学図書館の現状と課題

学術資産所蔵の現状調査のうち、文字・活字資料の多くを所蔵している総合図書館の資料保存について、概況を述べる。

１．現状

１－１．保存環境

総合図書館新館 3 階を貴重書書庫室として、金網で一般書庫と区分をしているのみであり、また、空調設備も設置されているが、数年前から省エネルギー対策のため運転することはなく、湿度は梅雨期で８０％を記録し、高温である。また、冬季には乾燥し、高温多湿と、低温乾燥の状態を年間を通して繰り返している。また、窓からの採光や、室内蛍光灯も閲覧室と同様の仕様であり、保存環境は劣悪といわざるを得ない。

１－２．保存状態

継承資産のうち、貴重資料については、旧山口高等学校、旧山口高等商業学校、旧師範学校などから継承した資料が多くを占める。棲息堂文庫は全て秩入りであるが、他の特に旧山口高等商業学校継承の和漢古書資料は、長年の誇りが圧着し、多くに虫損があり、和紙を主体としているにもかかわらず、酸化が進行している。洋書についても、革装丁の表紙の多くが乾燥し、柔軟性を失っている。18 世紀以前の洋紙であるにもかかわらず酸化が進行している。

２．保存対策

図書館界では、1956 年ウィリアム・バーローによる調査報告書「蔵書の劣化：その原因と対策」の発表により、スローファイアと呼ばれる「酸性紙問題」への警鐘をならし、また 1966 年のフィレンツェの大洪水を契機にしたＩＦＬＡ（国際図書館連盟）への資料保存分科会の設置（1977 年）とその報告書「図書館における保存と修復の原則」（①治療より予防、②オリジナリティの尊重、③大量保存のアプローチ）の発表（1979 年）など多くの先人の研究討議がなされ、資料保存の考え方や対処方針が整理されてきている。

上記「原則」は、1986 年に改訂がなされ、　年には、ＩＦＬＡ資料保存分科会から「図書館資料の予防的保存対策の原則」が公表された。そこでは、（１）図書館の組織の目的に合致した保存ニーズのため保存すること、（２）現在及び将来の利用者の利用のため保存すること、（３）紙媒体の場合には資料の完璧な保存は不可能であることを認識し、個々の資料の補修、保存というよりは、資料全体の予防的保存対策に重きをなすこと、（４）保存の責任は、組織の目的、蔵書方針、人材、予算などの総合的観点から保存対策をする必要があることから、組織全体、全員の責任であることを自覚し、保存対策を行うこと、（５）図書館単独でできることは限られることから、他部局、他機関との協力体制が不可欠であるなどがいわれている。これらＩＦＬＡ原則も参考にしながら、総合図書館の保存対策を考えてみたい。

２－１　温湿度

温湿管理が絶対的に必要である。ただし、全ての資料についての適正な温湿度というものは存在しない。一般の紙の場合は常に低温低湿（温度 10 度以下、相対湿度３０～４０％）であることが重要であるが、革等の装丁は相対湿度５０％以上でなければ劣化が早く進む。しかし、相対湿度６０％以上ではカビが発生しやすくなる。それぞれの資料に適した温度湿度はそれぞれ異なるといわざるを得ない。少なくとも、保存場所の温湿度の計測記録が必須であり、自記温湿計の設置が望ましい。

また、山口大学総合図書館は山口盆地に存在し、一日の寒暖の差が大きい。急激な温湿度の変化は紙の劣化を促進する。温湿度を安定させるには空調設備が必要であるが、省エネルギー対策のため長年にわたって、空調設備は停止されていた。一般書庫と同等の現在の環境で対策を講じるとすれば、中性紙の保存箱に収納することが現実的である。また、酸化の激しい図書には、中性紙の調湿紙を図書に挟み込み酸化の進行を遅らせることも考えられる。

２－２：埃、カビ

多くの資料に長年の埃が圧着している。これらは空気中の汚染物質の場合もあり、資料の酸化による劣化やカビの発生原因にもなる。刷毛等による埃の剥落と書庫内に排気しない工夫をした吸引機（ＨＥＰＡフィルター装着）による埃の排除が必要であるが、その作業は人体に悪影響を及ぼす可能性もあり、高性能の防塵マスク着用による作業が必要である。

２－３：光

光、特に紫外線は紙等有機物を酸化させ化学変化を促進させる。蛍光灯の光にも紫外線が含まれている。温湿度管理と同様、光についても照度計による測定と記録が必要であり、書庫については５０～２００ルクスの照度で十分とされる。この程度の照度にするには自然光は遮断し、人口光で採光する。総合図書館では窓にはＵＶカットの遮光フィルムを張り、蛍光灯にもＵＶカットの遮光フィルムを張る必要がある。

２－４：害虫

中損資料が数多く見受けられるが、害虫そのものを視認することは今のところない。以前燻蒸設備もあったようで、旧高等商業学校蔵書は 1 度燻蒸処理がされているようではある。今後も書庫内に害虫が入り込まないよう定期的な監視が必要である。

２－５：保存環境改善

環境改善には、①貴重書書庫の新設、②空調設備の完備、③コレクション全体の脱酸処理、燻蒸処理などが理想的ではあるが、財政的には現実的ではない。今の環境でもできる基本的な環境改善の方策は、上記の諸手当を施すことと、計画的、定期的な清掃である。

それぞれのコレクションにふさわしい保管方法と定期的な計測、点検、清掃を土台にして、長期的な保存計画を立てることが重要である。

３．媒体変換

原本の劣化進行を最小限にするためには、その資料の利用を最小限にすることが望ましいが、図書館資料は利用されるために存在しており、保存するためではない。しかし保存されていなければ、将来の利用者が利用することもできない。この保存と利用という一見矛盾する問題を調整する方法が複製であり、印刷出版物も、元来複製本である。電子複写機の登場によりコピー複製物が、写真技術の向上によりマイクロフィルム複製物が、そして電子技術の向上によりデジタル複製物が作られることとなった。これら複製物にもそれ自体の保存問題があり、たとえば、マイクロフィルムはセルロースベースの場合には劣化しやすいが、銀－ゼラチンベースでは 500 年の寿命があるといわれる。また、デジタル複製物は、利用することによって劣化することはないが、ＣＤ－ＲＯＭ等の媒体寿命に実績はまだなく、そのこと以上に、デジタル複製物を利用するにはサーバに電源を入れる必要があり、頻繁にバージョンアップするソフトウェアで利用しなければならないという問題がある。しかし、インターネットの発達した現代では、これら①紙によるコピー、②マイクロフィルムによるコピー、③デジタルによるコピーという各媒体間を適切に媒体変換することによって、利用を旨とした保存問題を一定解決できる方策が考えられるようになった。ここでは、デジタル変換を中心に考えてみたい。

３－１：目録のデータベース化

紙媒体の保存の場合でも、図書館のコレクションは目録を作成し、その目録を土台に図書館資料の保存と利用のサービスを提供してきたが、図書館資料のデジタル画像化の場合、利用のためには検索という行為がなければ利用することはできず、目録のデータベース化が必須である。具体的には、各コレクションで作成されている冊子体の目録をデータベース化することが必要である。

３－２：資料のデジタル化

図書資料をデジタル化する方法には、様々なものがあり、現在最もオーソドックスな方法は一度マイクロフィルム化して、そのマイクロフィルムをデジタルスキャンする方法であり、マイクロフィルムを保存用、デジタル画像を利用用にする。この方法では 2 種類の媒体変換コストがかかることやデジタルスキャンやデジタルカメラの技術が進歩したことにより、資料を直接デジタル化することも普及しているが、上述したようにデジタル画像の保存にはまだ実績がなく、デジタル画像をマイクロフィルムに変換し保存することも行われている。ＩＴ技術や写真技術の動向に留意し、適切な媒体変換を選ぶことが重要である。

デジタル画像の大きな特徴は、デジタルをコピーしても劣化しないことである。このことは、資料のデジタル画像が大量にたやすく複製できることを意味しており、新たな著作

権問題を惹起しているが、保存問題に関しては、むしろ、多くのコピーを作り出し、多くのサイトに置くことによって、デジタル資料の消滅を予防するという道を開いていると考える。サイトを維持したり、検索システムやソフトウェアを維持していくには多大のコストを必要とし、そのため、デジタル保存では財政的に大学全体の協力や他機関同士の協力関係が必要であるが、資料のデジタルコンテンツ自体の保存、利用のためには、すでに単館レベルで行うのではなく、目録データベース化では総合目録データベースが重要であるのと同様、デジタルコンテンツ自体も総合的なミラー化の世界に入っていくのではないか、そのため一層、他機関との協力、連携が重要になってくると思料する。

４．保存のためのコスト

保存方策の各局面でのコストを調査した。(久保清風堂、ナカバヤシ、アシストマイクロ、山五写真)

・保存環境

品名	単価	備考
自記温湿計	20,000 円～60,000 円	アクティブショップ
中性紙保存箱	1,200 円～1,300 円	ナカバヤシ
帙	2,700 円～4,500 円	ナカバヤシ
桐箱	2,200 円～7,200 円	ナカバヤシ
吸引掃除機	80,000 円～110,000 円	日立家電
高性能防塵マスク	2,000 円～6,000 円	テックジャム
遮光フィルム	20 円～40 円／76cm～152cm×1cm	グラスセイフ
脱酸処理	48,000 円／1 箱（平均 30 冊）	日本ファイリング

・修復

修復法	久保清風堂	ナカバヤシ	備考
綴り分解・本紙養生・綴り戻し	280 円～560 円	1,400 円	
・本紙裏打ち	2,700 円～3,500 円	850 円	
・本紙漉嵌め修理	2,150 円		
・本紙相紙(唐本入紙)	350 円～1,200 円		
・相紙修理	350 円～４２０円		
表紙修理補強	6,000 円	1,400 円	

・　媒体変換（マイクロフィルム：山五写真、アシストマイクロ）

作業名	単価	備考
ネガ作成	50 円	

ポジ作成	50 円	
マイクロからのデジタル化	50 円	
スキャニング	50 円	
デジタルデータのマイクロ化		

・　目録データベース化

パンチ入力費	1 円／漢字	冊子目録のパンチ入力
遡及入力外注費	ヒット：100 円／1 件 新規：500～1,500 円	Nacsis-cat への入力

山口大学所蔵学術資産継承事業プロジェクト活動委員会委員

委員長	糸長　雅弘	（大学情報機構）
副委員長	大場　高志	（情報環境部）
委員	尾崎　千佳	（人文学部）
委員	池田　恵子	（教育学部）
委員	森下　徹	（教育学部）
委員	河野　眞治	（経済学部）
委員	藤原　貞雄	（経済学部）
委員	加納　隆	（理学部）
委員	中村　和行	（医学部）
委員	松田　博	（工学部）
委員	糸原　義人	（農学部）
委員	田畑　直彦	（埋蔵文化財資料館）